

国立研究開発法人国立がん研究センター治験審査委員会 会議の記録の概要

| | | | | |
|-------------|---|--|--|--|
| 開催日時： | 2024/07/10 15:00 ~ 16:45 | | | |
| 開催場所： | 国立がん研究センター柏キャンパス 先端医療開発センターセミナールーム1 / 国立がん研究センター築地キャンパス 第2会議室 (Web会議) | | | |
| 出席委員名： | 吉野 孝之（委員長）、土原 一哉（副委員長）、秋山 千登世、大森 勇一、鹿野 真弓、池田 公史、伊藤 直美、佐藤 眩洋、塚田 祐一郎、松浦 一登、矢野 友規、湯田 淳一朗 | | | |
| 出席委員数/全委員数： | 12/14 | | | |

| 審査事項 | 病院名 | 管理番号 | 依頼者または自ら 治験を実施する者 | 公表課題名 | 審議内容 | 審査資料等 | 審議結果 |
|--------------|--------|--------|------------------------------|--|---|-------|------|
| 治験の実施 の適否 | 国がん東病院 | 東 1430 | 株式会社新日本科 学 PPD | 固体腫瘍患者を対象とした mRNA-4157 単剤療法及び併用療法の安全性、忍容性及び免疫原性を評価する第1相、非盲検、多施設共同試験 | 本課題の概要、書面審査における指摘事項への回答等について説明された。それらを踏まえて課題実施の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 治験の実施 の適否 | 国がん東病院 | 東 1431 | M S D株式会社 | 消化器癌に対する MK-2870 単剤療法又は他の抗がん剤との併用療法の安全性及び有効性を比較する、第Ⅰ／Ⅱ相試験 | 本課題の概要、書面審査における指摘事項への回答等について説明された。それらを踏まえて課題実施の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 治験の実施 の適否 | 国がん東病院 | 東 1432 | M S D株式会社 | 前治療歴のある EGFR 遺伝子変異陽性又はその他の遺伝子異常陽性の進行又は転移性非小細胞肺癌（非扁平上皮癌）を対象に MK-2870 と化学療法（ドセタキセル又はペメトレキセド）を比較する無作為化、非盲検、第Ⅲ相試験 | 本課題の概要、書面審査における指摘事項への回答等について説明された。それらを踏まえて課題実施の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 治験の実施 の適否 | 国がん東病院 | 東 1433 | アストラゼネカ株 式会社 | DESTINY-Biliary Tract Cancer-01 : 局所進行又は転移性 HER2 発現胆道癌の一次治療として、トラスツズマブ デルクステカン（T-DXd）+rilotumigomab と標準治療のゲムシタビン +シスプラチニン +デュルバトマブを比較する第 III 相試験 | 本課題の概要、書面審査における指摘事項への回答等について説明された。それらを踏まえて課題実施の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 治験の実施 の適否 | 国がん東病院 | 東 1434 | 坪井 正博 | HER2 遺伝子増幅あるいは HER2 遺伝子変異を有する II-III 期 非 小 細 胞 肺 癌 に 対 す る Trastuzumab Deruxtecan(T-DXd, DS8201a) 術前導入療法の有効性及び安全性を評価する第 II 相臨床試験 | 本課題の概要、書面審査における指摘事項への回答等について説明された。それらを踏まえて課題実施の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0462 | ブリストル・マイ ヤーズ スクイブ 株式会社 | HCC 患者を対象とした第 I / II 相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0602 | M S D株式会社 | 早期 非 小 細 胞 肺 癌 患 者 を 対 象 と し た MK-3475(Pembrolizumab) の第 III 相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|------|--------|-------|--------------------------|---|--|----|----|
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0606 | M S D株式会社 | 局所進行頭頸部扁平上皮癌患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0689 | 日本イーライリリ一株式会社 | 乳癌患者を対象としたアベマシクリブ(LY2835219)の第Ⅲ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0775 | ヤンセンファーマ株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0784 | 吉野 孝之 | MET 遺伝子増幅を有する切除不能・進行再発大腸癌患者を対象とするカボザンチニブ単剤またはカボザンチニブとパニツムマブ同時併用療法の多施設共同第Ⅰ / Ⅱ相臨床試験(医師主導治験) | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0788 | アストラゼネカ株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象としたオシメルチニブの第Ⅲ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0858 | 坪井 正博 | 再発高リスク臨床病期Ⅰ期非小細胞肺癌に対する術前 Nivolumab 療法の安全性・有効性探索第Ⅱ相試験(医師主導治験) | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0982 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | 第1b/2相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0984 | 日本イーライリリ一株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0986 | 大鵬薬品工業株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0988 | アストラゼネカ株式会社 | 上皮成長因子受容体(EGFR)変異陽性・切除可能非小細胞肺癌患者の術前補助療法におけるオシメルチニブ単剤又は化学療法との併用を標準化学療法単独と比較する第Ⅲ相無作為化多施設国際共同3群比較試験(NeoADAURA) | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0995 | ノバルティス フィーマ株式会社 | BYL719の第Ⅱ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0997 | 武田薬品工業株式会社 | 前立腺癌患者を対象としたカボザンチニブの第Ⅲ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K0998 | 松本 慎吾 | 血漿遊離DNAからROS1融合遺伝子が検出された進行または再発非小細胞肺癌に対するエヌトレクチニ | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|------|--------|-------|----------------------|---|--|----|---------------|
| | | | | ブの多施設共同第Ⅱ相臨床試験（医師主導治験） | | | |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1106 | 武田薬品工業株式会社 | 第Ⅰb/Ⅱ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1107 | 武田薬品工業株式会社 | フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病を対象とした AP24534T(Ponatinib) の第Ⅲ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1116 | 全薬工業株式会社 | リンパ腫患者を対象とした IDEC-C2B8-SC の第Ⅲ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1117 | 小野薬品工業株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1118 | 日本イーライリリー株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象とした第Ⅲ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1120 | ノイルイミューン・バイオテック株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1121 | 小野薬品工業株式会社 | 胃がんを対象とした ONO-4538、イピリムマブ及び化学療法併用の第Ⅲ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1122 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1123 | 小野薬品工業株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認（責任医師回答を以て） |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1125 | メドペイス・ジャパン株式会社 | 第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1223 | 第一三共株式会社 | DS-7300a の第Ⅱ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1225 | M S D 株式会社 | 腎細胞癌に対する術後補助療法における MK-6482 と MK-3475 の併用療法の第Ⅲ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1226 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1229 | 第一三共株式会社 | U3-1402 の第Ⅲ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1230 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ | 結腸・直腸癌患者を対象とした BMS-986213 (Relatlimab/ニボルマブ FDC) の第Ⅲ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|------|--------|-------|--------------------|---|--|----|----|
| | | | 株式会社 | | | | |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1318 | アストラゼネカ株式会社 | 局所進行切除不能又は転移性の胃腺癌又は食道胃接合部腺癌の患者を対象として新規併用療法の有効性、安全性、忍容性、薬物動態、及び免疫原性を評価する非盲検、多剤、多施設共同第Ⅱ相試験のマスタープロトコル | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1319 | アストラゼネカ株式会社 | 進行肝胆道癌患者を対象として新規免疫調節薬の単独療法及び抗がん剤との併用療法の有効性及び安全性を評価する第Ⅱ相、非盲検、多剤、多施設共同試験のマスタープロトコル (GEMINI-Hepatobiliary) | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1320 | ICON クリニカルリサーチ合同会社 | 局所進行切除不能又は転移性の HER2 発現尿路上皮癌患者を対象に Disitamab Vedotin (RC48-ADC) 単剤療法又はペムブロリズマブとの併用療法の有効性及び安全性を評価する第Ⅱ相、複数コホート、非盲検、多施設共同試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1321 | 大鵬薬品工業株式会社 | FGFR2 遺伝子融合又は再構成を伴う進行性胆管癌患者を対象としたチバチニブ 20mg 及び 16mg の第Ⅱ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1322 | あすか製薬株式会社 | 直腸癌の腹腔鏡下手術又はロボット支援下手術を受ける患者を対象として TRM-270 の有効性、安全性及び操作性をセプラフィルム®と比較する検証的試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1323 | 内藤 陽一 | EPHB4 受容体発現のユーディング肉腫又は固形がんを対象とした非ウイルス遺伝子変換 CAR-T 細胞療法の第Ⅰ相臨床試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1324 | 東レ株式会社 | 胃がん患者を対象とした TRK-950 とラムシルマブ及びパクリタキセル併用時の無作為化、多施設共同、非盲検、第Ⅱ相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1325 | メルクバイオファーマ株式会社 | 抗 PD-(L)1 療法及びプラチナ製剤ベースの前治療で進行した非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象に、セミプリマブ併用下の ATR 阻害剤 M1774 の有効性、安全性、忍容性及び薬物動態を評価する非盲検多施設共同第 1b/2a 相試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|-------------|--|--|--|----|
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1326 | 日本セルヴィエ株式会社 | 前治療歴を有する IDH1 変異陽性の切除不能又は転移性胆管癌を有する日本人患者を対象としたイボシデニブ経口投与の第Ⅱ相、非盲検、多施設共同試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 継続審査 | 国がん東病院 | K1327 | 大鵬薬品工業株式会社 | 悪性腫瘍患者を対象とした TAS-116 (ピミテスピブ) の併用療法を評価する第 2 相プラットフォーム試験 | 書面審査における結果が説明された。それらを踏まえて課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K0578 | M S D 株式会社 | 腎細胞癌を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 20 日付） 治験実施計画書 22_EJ（西暦 2024 年 3 月 22 日付） 治験薬概要書又は添付文書 キイトルーダ_18（西暦 2024 年 5 月 1 日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K0597 | バイエル薬品株式会社 | NTRK 融合遺伝子陽性のがん患者を対象とした、経口 TRK 阻害剤である LOXO-101 の第 I / II 相バスケット試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 19 日付） 説明文書、同意文書 妊娠 4.0_20240710IRB（西暦 2024 年 6 月 11 日付） 説明文書、同意文書 本体 9.0_20240710IRB（西暦 2024 年 6 月 11 日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K0751 | M S D 株式会社 | 胃癌を対象とした MK-3475(Pembrolizumab) の第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 26 日付） 治験実施計画書 別紙 3（西暦 2024 年 5 月 29 日付） 治験実施計画書 レタ-(5-FU/S-1 の本邦承認)EJ（西暦 2024 年 5 月 29 日付） 説明文書、同意文書 本体_17.0_240710IRB(西暦 2024 年 6 月 14 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K0805 | M S D 株式会社 | オラパリブの第Ⅱ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 17 日付） 治験薬概要書又は添付文書 オラパリブ_21（西暦 2024 年 5 月 20 日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K0835 | M S D 株式会社 | 筋層浸潤性膀胱癌患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 26 日付） その他 実施医療機関用ガイダンス_5.3（西暦 2024 年 4 月 4 日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K0936 | M S D 株式会社 | 胃癌を対象とした MK-3475(Pembrolizumab) の第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 24 日付） 治験実施計画書 レター_期間延長(西暦 2024 年 6 月 | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|--------------------------|---|--------------------|--|----|
| | | | | | | 5日付) | |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K0944 | M S D株式会社 | 高リスクの局所進行子宮頸癌患者を対象とした MK-3475 と同時化学放射線療法の併用療法及び同時化学放射線療法の単独療法の第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月25日付） 治験実施計画書 別紙1（西暦2024年5月17日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K0950 | アステラス製薬株式会社 | 第Ⅱ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月21日付） 治験実施計画書 8_J（西暦2024年5月23日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K0977 | 第一三共株式会社 | T-DXd の第 I / II 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月26日付） 治験実施計画書 Part4_5.0（西暦2022年10月11日付） 治験実施計画書 12_E（西暦2024年1月12日付） 治験実施計画書 12_J（西暦2024年1月29日付） 治験実施計画書 CSP 補遺V7.0（西暦2024年5月23日付） 治験薬概要書又は添付文書 MEDI5752_6.1_E（西暦2024年1月13日付） 治験薬概要書又は添付文書 AZD2936_4.1_E（西暦2024年2月26日付） 治験薬概要書又は添付文書 MEDI5752_3.1_J（西暦2024年3月4日付） 治験薬概要書又は添付文書 AZD2936_3.1_J（西暦2024年5月10日付） 説明文書、同意文書 PGx_2.0_240710IRB（西暦2024年6月24日付） 説明文書、同意文書 Part3_2.0_240710IRB（西暦2024年6月24日付） 説明文書、同意文書 Part4_1.0_240710IRB（西暦2024年6月24日付） 説明文書、同意文書 妊娠_2.0_240710IRB（西暦2024年6月24日付） 治験参加カード 1（西暦2024年6月14日付） 治験参加カード 2（西暦2024年6月14日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K0982 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | 第1b/2相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月20日付） 治験実施計画書 レター(グループ 2 未実施のお知らせ) | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|----------------------|---|--------------------|---|----|
| | | | | | | (西暦 2024 年 6 月 12 日付) | |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K0986 | 大鵬薬品工業株式会社 | 第 I 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 17 日付）説明文書、同意文書 妊娠_3.0_20240710IRB（西暦 2024 年 6 月 14 日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1001 | M S D 株式会社 | MK-3475 の治験に参加した進行悪性腫瘍患者を対象とした第 III 相継続試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 19 日付） 治験薬概要書又は添付文書 キイトルーダ_18（西暦 2024 年 5 月 1 日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1009 | M S D 株式会社 | 胃癌患者を対象とした MK-3475 と MK-7902 (E7080) の第 III 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 21 日付） 治験薬概要書又は添付文書 キイトルーダ_18（西暦 2024 年 5 月 1 日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1025 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | TPX-0005 の第 II 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 20 日付） 治験実施計画書 第 7.0 版_EJ（西暦 2024 年 3 月 13 日付） 治験実施計画書 レター_EJ（西暦 2024 年 5 月 22 日付） 治験薬概要書又は添付文書 bms986472_14_EJ（西暦 2024 年 1 月 17 日付） 説明文書、同意文書 LIC_7.0_240710IRB（西暦 2024 年 5 月 24 日付） 説明文書、同意文書 Pre_5.0_240710IRB（西暦 2024 年 5 月 24 日付） 説明文書、同意文書 本体_6.0_240710IRB（西暦 2024 年 6 月 12 日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1027 | M S D 株式会社 | ペムブロリズマブ及びオラパリブの第 II 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 5 月 1 日付） 治験薬概要書又は添付文書 キイトルーダ_18（西暦 2024 年 5 月 1 日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1027 | M S D 株式会社 | ペムブロリズマブ及びオラパリブの第 II 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 20 日付） 治験薬概要書又は添付文書 MK-7339_21（西暦 2024 年 5 月 20 日付） | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|--------------------------|---|--------------------|--|----|
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1093 | 日本イーライリリー株式会社 | 第I相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月19日付） 治験実施計画書 9.0_EJ（西暦2024年4月9日付） 治験実施計画書 補遺 1.9_EJ（西暦2024年5月29日付） 説明文書、同意文書 拡大パート_9.0_240710IRB（西暦2024年6月17日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1103 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | Sacituzumab Govitecan の第I / II相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月13日付） 治験薬概要書又は添付文書 レター(薬物警告について)（西暦2024年6月4日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1103 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | Sacituzumab Govitecan の第I / II相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月26日付） 治験薬概要書又は添付文書 レター(登録一時中断について)（西暦2024年6月19日付） 治験薬概要書又は添付文書 レター(登録再開について)（西暦2024年6月24日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1118 | 日本イーライリリー株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象とした第III相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月26日付） 被験者の募集の手順（広告等）に関する資料 他医院宛て紹介レター（西暦2024年6月26日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1136 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | 再発／難治性濾胞性リンパ腫患者及び辺縁帯リンパ腫患者を対象とした INCMOR00208 の第III相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月18日付） 治験実施計画書 レター_管理データ収集の明確化（西暦2024年2月16日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1140 | アストラゼネカ株式会社 | 第I / II相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月25日付） その他 10.0.1（西暦2024年3月1日付） その他 1.0（西暦2024年4月9日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1143 | バイエル薬品株式会社 | ヴァイトラックビ（ラロトレクチニブ）特定使用成績調査 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月25日付） 治験薬概要書又は添付文書 ヴァイトラックビ_9（西暦2024年4月1日付） | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|--------------------------|---|--------------------|---|----|
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1144 | バイエル薬品株式会社 | ヴァイトラックビ (ラロトレクチニブ) 特定使用成績調査 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 25 日付) 治験薬概要書又は添付文書 ヴァイトラックビ_9 (西暦 2024 年 4 月 1 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1147 | 住友ファーマ株式会社 | 急性白血病を対象とした DSP-5336 の第 I / II 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 26 日付) 治験実施計画書 6_EJ (西暦 2024 年 4 月 5 日付) 治験実施計画書 レター(小児被験者の登録に関して) (西暦 2024 年 5 月 30 日付) 説明文書、同意文書 本体_5_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 18 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1156 | アッヴィ合同会社 | 第 I 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 6 日付) 説明文書、同意文書 Main8_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 5 日付) 説明文書、同意文書 PGX5_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 5 日付) 説明文書、同意文書 妊娠 3_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 5 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1160 | アストラゼネカ株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象としたオシメルチニブの第 III 相臨床試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 25 日付) 治験実施計画書 3_EJ (西暦 2024 年 4 月 24 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1174 | ノバルティス フアーマ株式会社 | ルタテラ静注 一般使用成績調査 (全例調査) | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） - (西暦 2024 年 6 月 13 日付) その他 3.10 (西暦 2024 年 5 月 31 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1177 | アストラゼネカ株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象としたデュルバルマブ、Oleclumab 及び Monalizumab の第 III 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 25 日付) 治験実施計画書 4.0 (西暦 2024 年 4 月 17 日付) 説明文書、同意文書 プレ 4-4305-3_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 24 日付) 説明文書、同意文書 本体 6-4305-6_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 24 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1178 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | 第 I 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 24 日付) 被験者の募集の手順 (広告等) に関する資料 (西暦 2024 年 6 月 12 日付) | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|----------------------|--------------------------------------|--------------------|---|----|
| | | | | | | | |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1202 | 日本ベーリンガーアインゲルハイム株式会社 | 進行脱分化型脂肪肉腫を対象とした BI907828 の第Ⅱ/Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 26 日付） 治験実施計画書 6_E (西暦 2024 年 5 月 2 日付) 治験実施計画書 5_J (西暦 2024 年 6 月 5 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1216 | ICON クリニカルリサーチ合同会社 | 胃腺癌/食道胃接合部腺癌患者を対象とした ALX148 の第Ⅱ/Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 26 日付） 治験参加カード ver.2 (西暦 2024 年 6 月 12 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1219 | ノバルティス フアーマ株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 24 日付） 治験薬概要書又は添付文書 PIT565_3_EJ (西暦 2024 年 4 月 1 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1226 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 26 日付） 治験実施計画書 改訂 3_EJ (西暦 2024 年 4 月 5 日付) 説明文書、同意文書 本体 5_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 21 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1229 | 第一三共株式会社 | U3-1402 の第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 20 日付） 治験実施計画書 別紙 1_5 (西暦 2024 年 5 月 17 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1239 | グラクソ・smithkline 株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 25 日付） 治験薬概要書又は添付文書 GSK4428859A_5_J (西暦 2024 年 6 月 24 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1241 | 日本ベーリンガーアインゲルハイム株式会社 | BI907828 の第Ⅱ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 26 日付） 治験実施計画書 5_EJ (西暦 2024 年 5 月 7 日付) 説明文書、同意文書 妊娠_4_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 21 日付) 説明文書、同意文書 本体_7_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 21 日付) 説明文書、同意文書 継続_4_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 21 日付) 説明文書、同意文書 追加 Scr4_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 21 日付) | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|---------------------------|--|--------------------|---|----|
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1260 | ICON クリニカルリサーチ合同会社 | 局所進行頭頸部扁平上皮癌患者を対象とした NBTXR3 の第3相(ピボタル)試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式10) (西暦2024年6月24日付) 治験実施計画書 6.0_EJ (西暦2024年5月31日付) 治験薬概要書又は添付文書 NBTXR3_4_補遺 1.0_EJ (西暦2024年5月29日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1277 | 中外製薬株式会社 | エストロゲン受容体陽性 HER2 隱性の局所進行又は転移性乳癌患者を対象とした, giredestrant + エベロリムス併用療法の有効性及び安全性を医師選択の内分泌療法 + エベロリムス併用療法と比較評価するランダム化非盲検多施設共同第 III 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式10) (西暦2024年6月14日付) 治験薬概要書又は添付文書 Afinitor_3.0(西暦2024年6月1日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1278 | グラクソ・smithkline クライイン株式会社 | 未治療の dMMR/MSI-H を有する Stage II/III 局所進行直腸癌患者を対象とした dostarlimab 単剤療法の第 II 相、単群、非盲検試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式10) (西暦2024年6月20日付) 治験実施計画書 レター_運用上の基準等を明確化(西暦2024年5月23日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1287 | ファイザー株式会社 | 再発／難治性小細胞肺癌、去勢抵抗性前立腺癌および濾胞性リンパ腫成人患者の治療における PF-06821497 の第 1 相用量漸増および拡大コホート試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式10) (西暦2024年6月26日付) 説明文書、同意文書 本体_4_240710IRB(西暦2024年6月24日付) 説明文書、同意文書 パート 2A_3_240710IRB(西暦2024年6月24日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1290 | ノバルティス フィーマ株式会社 | 高頻度マイクロサテライト不安定性又はミスマッチ修復欠損を有する進行性の固形がん患者を対象とした HR0761 の単剤投与及び併用投与による非盲検、多施設共同、第 I/Ib 相用量設定及び用量拡大試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式10) (西暦2024年6月24日付) 治験実施計画書 付録_4 (西暦2024年6月10日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1297 | グラクソ・smithkline クライイン株式会社 | 進行固形癌患者を対象とした GSK6097608 の単剤療法及び抗がん剤との併用療法における第 I 相、ヒト初回投与 (FTIH)、非盲検試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式10) (西暦2024年6月24日付) 治験薬概要書又は添付文書 Belrestotug_5_J (西暦2024年3月25日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1306 | アムジェン株式会社 | プラチナ製剤をベースとした一次化学療法後の再発小細胞肺癌患者を対象として tarlatamab と標準治療を比較するランダム化、非盲検、第Ⅲ相試験(DeLLphi-304) | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式10) (西暦2024年6月12日付) 治験実施計画書 Superseding_Amend3_E (西暦2023年12月14日付) 治験実施計画書 Supplement_6_E (西暦2023年12月) | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|----------------|---|--------------------|--|----|
| | | | | | | 21日付) 治験実施計画書 第3版_J(西暦2024年1月24日付) 治験実施計画書 国内追加事項_3.0(西暦2024年4月16日付) 治験実施計画書 国内追加事項_別紙_3.0(西暦2024年5月9日付) | |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1318 | アストラゼネカ株式会社 | 局所進行切除不能又は転移性の胃腺癌又は食道胃接合部腺癌の患者を対象として新規併用療法の有効性、安全性、忍容性、薬物動態、及び免疫原性を評価する非盲検、多剤、多施設共同第II相試験のマスタープロトコル | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式10)(西暦2024年6月18日付) 治験薬概要書又は添付文書 AZD0901_2_J(西暦2024年5月31日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1321 | 大鵬薬品工業株式会社 | FGFR2 遺伝子融合又は再構成を伴う進行性胆管癌患者を対象としたチバチニブ 20mg 及び 16mg の第II相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式10)(西暦2024年6月26日付) 説明文書、同意文書 遺伝子検査用 2.1_240710IRB(西暦2024年6月25日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1323 | 内藤 陽一 | EPHB4 受容体発現のユーディング肉腫又は固形がんを対象とした非ウイルス遺伝子改変 CAR-T 細胞療法の第I相臨床試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式10) PRTv3.0 ICFv3.0(西暦2024年6月24日付) 治験実施計画書 PRTv3.0(西暦2024年6月11日付) 説明文書、同意文書 v3.0_240710IRB(西暦2024年6月24日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1325 | メルクバイオファーマ株式会社 | 抗PD-(L)1療法及びプラチナ製剤ベースの前治療で進行した非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象に、セミプリマブ併用下のATR阻害剤 M1774 の有効性、安全性、忍容性及び薬物動態を評価する非盲検多施設共同第1b/2a相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式10)(西暦2024年6月25日付) 治験実施計画書 3.0_EJ(西暦2024年1月24日付) 治験薬概要書又は添付文書 M1774_5.0_EJ(西暦2023年11月28日付) 治験薬概要書又は添付文書 Cemiplimab_2.0_EJ(西暦2024年4月22日付) 説明文書、同意文書 P1b_2.0_240710IRB(西暦2024年6月24日付) 説明文書、同意文書 P2a_2.0_240710IRB(西暦2024年6月24日付) 患者日誌 2.0(西暦2024年6月24日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1332 | 大鵬薬品工業株式会社 | プラチナ製剤による全身化学療法歴のあるEGFRエクソン20挿入変異を有する局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象にCLN-081の安全性、忍容性、薬物動態、薬力学及び有効性を評価する第1/2相、非盲検、多施設共同試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式10)(西暦2024年6月26日付) 治験実施計画書 レタ-(明確化について)(西暦2024年6月7日付) 説明文書、同意文書 本体_4_240710IRB(西暦2024年 | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|-------------|--|--------------------|---|----|
| | | | | | | 6月21日付) | |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1342 | M S D株式会社 | 転移性去勢抵抗性前立腺癌（mCRPC）の日本人患者を対象に MK-5684 の安全性及び薬物動態を評価する第I相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月25日付） 治験薬概要書又は添付文書 コートリル_3(西暦2024年2月1日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1351 | 大鵬薬品工業株式会社 | 上皮成長因子受容体及び未分化リンパ腫キナーゼ遺伝子変異のない転移性非小細胞肺癌患者を対象とした一次治療としての zimberelimab, domvanalimab 及び化学療法併用とペムプロリズマブ及び化学療法併用とを比較評価するランダム化、非盲検、第3相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月20日付） 治験参加カード（西暦2024年6月14日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1362 | アストラゼネカ株式会社 | CAMBRIA-1 試験：根治的局所治療及び2年以上の標準的な術後内分泌療法を受けて再発が認められない、再発リスクが中間リスク又は高リスクのER+/HER2-早期乳癌患者を対象とし、標準的な内分泌療法（アロマターゼ阻害薬又はタモキシフェン）とカミゼストラント（AZD9833、次世代の経口選択的エストロゲン受容体分解薬）の長期投与における有効性及び安全性を比較検討する第 III 相非盲検無作為化試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月25日付） その他 SFSR-SP_2（西暦2024年4月12日付） その他 Patient Brochure_1.0（西暦2024年5月15日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1363 | 中島 裕理 | 手術不能かつ既存治療不応の進行・再発固形がん患者に対するオキシフェドリン・スルファサラジンの有効性及び安全性を評価する多施設共同第 Ia/Ib 相臨床試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月24日付） 治験薬概要書又は添付文書 IB_オキシフェドリン v 2.0 補遺 2（西暦2024年6月14日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1365 | アストラゼネカ株式会社 | CLDN18.2陽性の進行固形がん患者を対象に、AZD0901単独療法又は抗がん剤との併用療法の安全性、忍容性、有効性、薬物動態、及び免疫原性を評価する第II相、非盲検、多施設共同試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月24日付） 治験実施計画書 Substudy2_4.0_EJ（西暦2024年4月24日付） 治験薬概要書又は添付文書 イリノテカノ_1.0（西暦2024年3月12日付） 治験薬概要書又は添付文書 オニバイド_1.0（西暦2024年3月12日付） 治験薬概要書又は添付文書 ゲムシタビン_1.0（西暦2024年3月12日付） 治験薬概要書又は添付文書 レボホリナート_1.0（西暦2024年3月12日付） | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|----------------------|--|--------------------|--|----|
| | | | | | | 治験薬概要書又は添付文書 5-FU_2.0 (西暦 2024 年 4 月 8 日付) 説明文書、同意文書 Sub2_1_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 21 日付) 治験参加カード Sub2_1 (西暦 2024 年 6 月 21 日付) | |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1369 | バイエル薬品株式会社 | ヴァイトラックビ (ラロトレクチニブ) 特定使用成績調査 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書 (書式 10) (西暦 2024 年 6 月 25 日付) 治験薬概要書又は添付文書 ヴァイトラックビ_9 (西暦 2024 年 4 月 1 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1390 | ファイザー株式会社 | 進行固形がん患者を対象とした単剤投与および併用投与としての PF 07820435 の第 I 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書 (書式 10) (西暦 2024 年 6 月 24 日付) 治験実施計画書 レター (管理上の変更および明確化) (西暦 2024 年 6 月 10 日付) 説明文書、同意文書 本体_2.0 版_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 20 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1394 | 日本セルヴィエ株式会社 | 未治療の転移性膵腺癌を有する日本人参加者を対象としたイリノテカンリポソーム注射液、オキサリプラチン、5-フルオロウラシル/レボロイコボリンの単群多施設共同第 II 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書 (書式 10) (西暦 2024 年 6 月 20 日付) 公開用治験情報 (案) (西暦 2024 年 6 月 20 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1397 | 日本イーライリリー株式会社 | KRAS G12C 変異を有する局所進行又は転移性非小細胞肺癌治験参加者を対象に、PD-L1 発現率が 50%以上の患者に対する一次治療として LY3537982 とペムプロリズマブの併用療法をプラセボとペムプロリズマブの併用療法と比較する、又は、PD-L1 発現にかかわらず、LY3537982 とペムプロリズマブ、ペメトレキセド、プラチナ製剤の併用療法をプラセボとペムプロリズマブ、ペメトレキセド、プラチナ製剤の併用療法と比較する国際共同ピボタル試験—SUNRAY-01 試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書 (書式 10) (西暦 2024 年 6 月 26 日付) 治験実施計画書 e_EJ (西暦 2024 年 4 月 12 日付) 治験実施計画書 レター(記載不備について) (西暦 2024 年 5 月 1 日付) 被験者の募集の手順(広告等)に関する資料 施設情報公開 (西暦 2024 年 6 月 17 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1410 | グラクソ・smith クライイン株式会社 | 未切除の局所進行頭頸部扁平上皮癌患者を対象に化学放射線療法後の逐次療法としての dostarlimab を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、第 III 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書 (書式 10) (西暦 2024 年 6 月 26 日付) 治験実施計画書 改訂 1_EJ (西暦 2024 年 5 月 8 日付) 説明文書、同意文書 Pre_2.0_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 20 日付) 説明文書、同意文書 本体_2.0_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 20 日付) | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|-------------|--|--|--|-------------|
| | | | | | | 治験参加カード 2 (西暦 2024 年 6 月 21 日付) | |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1412 | アストラゼネカ株式会社 | CLDN18.2 陽性の進行／転移性胃又は胃食道接合部腺癌を有する二次治療以降の成人患者を対象として AZD0901 単独療法と治験責任(分担) 医師が選択した治療を比較する第Ⅲ相、多施設共同、非盲検、治験依頼者盲検、ランダム化試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式 10) (西暦 2024 年 6 月 14 日付) 治験薬概要書又は添付文書 AZD0901_2.0_J (西暦 2024 年 5 月 31 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1415 | 中外製薬株式会社 | 未治療の大細胞型 B 細胞リンパ腫患者を対象として GLOFITAMAB (R07082859) + ポラツズマブ ベドチン + リツキシマブ + シクロホスファミド + ドキソルビシン + プレドニゾン (POLA-R-CHP) 併用療法の有効性及び安全性を POLA-R-CHP と比較する第Ⅲ相多施設共同ランダム化非盲検試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式 10) (西暦 2024 年 6 月 25 日付) 治験実施計画書 レター_第 3 版の記載の明確化(西暦 2024 年 5 月 23 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん東病院 | K1426 | 第一三共株式会社 | 未治療のトリプルネガティブ又はホルモン受容体低発現／HER2 陰性乳癌の成人患者を対象として、 Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) とデュルバルマブの併用療法による術前薬物療法、化学療法併用又は非併用下のデュルバルマブによる術後薬物療法と、ペムプロリズマブと化学療法の併用療法による術前薬物療法、化学療法併用又は非併用下のペムプロリズマブによる術後薬物療法を比較検討する第 III 相非盲検無作為化試験 (D926QC00001、TROPION Breast04 試験) | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書(書式 10) (西暦 2024 年 6 月 26 日付) 治験薬概要書又は添付文書 キイトルーダ_18 (西暦 2024 年 5 月 1 日付) | 承認 |
| 重大な逸脱 | 国がん東病院 | K1012 | 原野 謙一 | GPC3 発現手術不能進行再発卵巣明細胞癌で腹膜播種を有する患者を対象とした、抗 GPC3-CA 発現 iPS 細胞由来 ILC/NK 細胞を腹腔内投与することの安全性及び忍容性を検討する第 I 相臨床試験 (医師主導治験) | 報告内容が説明された。それらを踏まえて再発防止策等の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重大な逸脱 | 国がん東病院 | K1250 | アッヴィ合同会社 | ABBV-383 の第 I b 相試験 | 報告内容が説明された。それらを踏まえて再発防止策等の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 (付帯意見付き) |
| 重大な逸脱 | 国がん東病院 | K1324 | 東レ株式会社 | 胃がん患者を対象とした TRK-950 とラムシルマブ及びパクリタキセル併用時の無作為化、多施設共同、非盲検、第 II 相試験 | 報告内容が説明された。それらを踏まえて再発防止策等の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 (付帯意見付き) |
| 重大な逸脱 | 国がん東病院 | K1324 | 東レ株式会社 | 胃がん患者を対象とした TRK-950 とラムシルマブ及びパクリタキセル併用時の無作為化、多施設共同、非 | 報告内容が説明された。それらを踏まえて再発防止策等の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 (付帯意見付き) |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|-----------------------|---|--|----|------------|
| | | | | 盲検、第Ⅱ相試験 | | | |
| 重大な逸脱 | 国がん東病院 | K1324 | 東レ株式会社 | 胃がん患者を対象とした TRK-950 とラムシルマブ及びパクリタキセル併用時の無作為化、多施設共同、非盲検、第Ⅱ相試験 | 報告内容が説明された。それらを踏まえて再発防止策等の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重大な逸脱 | 国がん東病院 | K1412 | アストラゼネカ株式会社 | CLDN18.2 陽性の進行／転移性胃又は胃食道接合部腺癌を有する二次治療以降の成人患者を対象として AZD0901 単独療法と治験責任（分担）医師が選択した治療を比較する第Ⅲ相、多施設共同、非盲検、治験依頼者盲検、ランダム化試験 | 報告内容が説明された。それらを踏まえて再発防止策等の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認（付帯意見付き） |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K0584 | IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社 | RXDX-101 の第Ⅱ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K0584 | IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社 | RXDX-101 の第Ⅱ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K0946 | アムジエン株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K0949 | 中外製薬株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K0949 | 中外製薬株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K0949 | 中外製薬株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K0950 | アステラス製薬株式会社 | 第Ⅱ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K0950 | アステラス製薬株式会社 | 第Ⅱ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K0950 | アステラス製薬株式会社 | 第Ⅱ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K0975 | ファイザー株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K0986 | 大鵬薬品工業株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K0998 | 松本 慎吾 | 血漿遊離 DNA から ROS1 融合遺伝子が検出された進行または再発非小細胞肺癌に対するエヌトレクチニブの多施設共同第Ⅱ相臨床試験（医師主導治験） | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|---------------|--|--------------------------------------|----|----|
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K0998 | 松本 慎吾 | 血漿遊離 DNA から ROS1 融合遺伝子が検出された進行または再発非小細胞肺がんに対するエヌトレクチブの多施設共同第Ⅱ相臨床試験（医師主導治験） | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1044 | 川添 彰人 | 胃癌患者を対象とした Lenvatinib と Pembrolizumab 併用術前術後化学療法の第Ⅱ相臨床試験（第Ⅱ相医師主導治験） | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1093 | 日本イーライリリ一株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1093 | 日本イーライリリ一株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1093 | 日本イーライリリ一株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1106 | 武田薬品工業株式会社 | 第Ⅰb/Ⅱ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1132 | 塩野義製薬株式会社 | 第Ⅰb/Ⅱ相臨床試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1132 | 塩野義製薬株式会社 | 第Ⅰb/Ⅱ相臨床試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1147 | 住友ファーマ株式会社 | 急性白血病を対象とした DSP-5336 の第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1147 | 住友ファーマ株式会社 | 急性白血病を対象とした DSP-5336 の第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1147 | 住友ファーマ株式会社 | 急性白血病を対象とした DSP-5336 の第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1157 | アステラス製薬株式会社 | 第Ⅰ/Ⅰb 相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1157 | アステラス製薬株式会社 | 第Ⅰ/Ⅰb 相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1157 | アステラス製薬株式会社 | 第Ⅰ/Ⅰb 相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1157 | アステラス製薬株式会社 | 第Ⅰ/Ⅰb 相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1250 | アッヴィ合同会社 | ABBV-383 の第Ⅰb 相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1250 | アッヴィ合同会社 | ABBV-383 の第Ⅰb 相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1251 | 中外製薬株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|---------------------|---|--------------------------------------|----|----|
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1251 | 中外製薬株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1276 | 第一三共株式会社 | 術後トリプルネガティブ乳癌患者を対象とした Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd, DS-1062a) の第Ⅲ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1284 | アストラゼネカ株式会社 | 進行固形がん患者を対象として AZD9592 の単独療法及び抗がん剤との併用療法を評価するヒトを対象とした最初の第Ⅰ相多施設共同非盲検用量漸増及び用量拡大試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1300 | パレクセル・インターナショナル株式会社 | 進行胆道癌患者を対象とした一次治療としてデュルバルマブと化学療法の併用療法を検討する第Ⅲb 相単群非盲検多施設共同試験 (TOURMALINE 試験) | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1300 | パレクセル・インターナショナル株式会社 | 進行胆道癌患者を対象とした一次治療としてデュルバルマブと化学療法の併用療法を検討する第Ⅲb 相単群非盲検多施設共同試験 (TOURMALINE 試験) | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1300 | パレクセル・インターナショナル株式会社 | 進行胆道癌患者を対象とした一次治療としてデュルバルマブと化学療法の併用療法を検討する第Ⅲb 相単群非盲検多施設共同試験 (TOURMALINE 試験) | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1324 | 東レ株式会社 | 胃がん患者を対象とした TRK-950 とラムシルマブ及びパクリタキセル併用時の無作為化、多施設共同、非盲検、第Ⅱ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1327 | 大鵬薬品工業株式会社 | 悪性腫瘍患者を対象とした TAS-116 (ピミテスピブ) の併用療法を評価する第2相プラットフォーム試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1348 | 小野薬品工業株式会社 | 遠隔転移を有する肺がん患者を対象に、一次治療として ONO-7475、ONO-4538 及び標準治療であるゲムシタビン及びナブパクリタキセル (GnP) 療法を併用投与したときの忍容性及び安全性、並びに ONO-7475 及び GnP 療法を併用投与したときの安全性を検討する第Ⅰ相試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1356 | アッヴィ合同会社 | 治療歴のある切除不能な大腸癌患者を対象に、ABBV-400 を、フルオロウラシル、フォリン酸及びベバシズマブと併用投与したときの安全性、有効性及び最適用量を評価する第Ⅱ相、無作為化試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|--------|-------|----------------|--|--------------------------------------|----|----|
| | | | | | | | |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1375 | メドペイス・ジャパン株式会社 | CLDN18.2 が発現している可能性が高い固形がん患者を対象とした抗クローディン 18.2 (CLDN18.2) 抗体薬物複合体 EO-3021 の第 1 相用量漸増・拡大試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1375 | メドペイス・ジャパン株式会社 | CLDN18.2 が発現している可能性が高い固形がん患者を対象とした抗クローディン 18.2 (CLDN18.2) 抗体薬物複合体 EO-3021 の第 1 相用量漸増・拡大試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1375 | メドペイス・ジャパン株式会社 | CLDN18.2 が発現している可能性が高い固形がん患者を対象とした抗クローディン 18.2 (CLDN18.2) 抗体薬物複合体 EO-3021 の第 1 相用量漸増・拡大試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1376 | アストラゼネカ株式会社 | PRIMROSE 試験：進行性／転移性 MTAP 欠損固形がん患者を対象として AZD3470 (MTA 協同的 PRMT5 阻害薬) の単独療法及び抗がん剤との併用療法を評価するモジュール式第 I / IIa 相多施設共同用量漸増及び用量拡大試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1376 | アストラゼネカ株式会社 | PRIMROSE 試験：進行性／転移性 MTAP 欠損固形がん患者を対象として AZD3470 (MTA 協同的 PRMT5 阻害薬) の単独療法及び抗がん剤との併用療法を評価するモジュール式第 I / IIa 相多施設共同用量漸増及び用量拡大試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1376 | アストラゼネカ株式会社 | PRIMROSE 試験：進行性／転移性 MTAP 欠損固形がん患者を対象として AZD3470 (MTA 協同的 PRMT5 阻害薬) の単独療法及び抗がん剤との併用療法を評価するモジュール式第 I / IIa 相多施設共同用量漸増及び用量拡大試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1376 | アストラゼネカ株式会社 | PRIMROSE 試験：進行性／転移性 MTAP 欠損固形がん患者を対象として AZD3470 (MTA 協同的 PRMT5 阻害薬) の単独療法及び抗がん剤との併用療法を評価するモジュール式第 I / IIa 相多施設共同用量漸増及び用量拡大試験 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 重篤な有害事象等 | 国がん東病院 | K1383 | アストラゼネカ株式会社 | 転移性非小細胞肺癌 (NSCLC) 患者の一次治療としての volrustomig (MEDI5752) + 化学療法とペムブロリズマブ + 化学療法の有効性を比較する第 III 相 2 | 重篤な有害事象報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|----------------------|--|------------------------------------|----|----|
| | | | | 群並行群間比較ランダム化国際多施設共同非盲検試験 (eVOLVE-Lung02) | | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0211 | 中外製薬株式会社 | Ro4368451(Pertuzumab)とRo45-2317(Trastuzumab)の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0509 | M S D株式会社 | MK-3475の第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0528 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象としたBMS-936558(ニボルマブ)/BMS-734016(イピリュマブ)の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0583 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | BMS-986016の第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0584 | IQVIA サービシズ ジャパン合同会社 | RXDX-101の第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0584 | IQVIA サービシズ ジャパン合同会社 | RXDX-101の第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0602 | M S D株式会社 | 早期非小細胞肺癌患者を対象としたMK-3475(Pembrolizumab)の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0606 | M S D株式会社 | 局所進行頭頸部扁平上皮癌患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0668 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0680 | 向井 博文 | 乳がん患者を対象としたパルボシクリプの第Ⅲ相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0695 | 小野薬品工業株式会社 | ONO-4538及びONO-7703の併用投与の第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0695 | 小野薬品工業株式会社 | ONO-4538及びONO-7703の併用投与の第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0708 | アムジェン株式会社 | AMG757の第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0717 | M S D株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象としたMK-3475(Pembrolizumab)の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|----------------|--|------------------------------------|----|----|
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0719 | メドペイス・ジャパン株式会社 | LOXO-292 の第Ⅰ / Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0720 | 第一三共株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0736 | 吉野 孝之 | TMB-H の治癒切除不能な進行・再発の消化器悪性腫瘍患者に対するニボルマブ単独療法の有効性及び安全性を評価する多施設共同第Ⅱ相臨床試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0740 | 中外製薬株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象とした CH5424802(一般名:アレクチニブ)の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0741 | M S D 株式会社 | ER+/HER2-高リスク乳癌患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0751 | M S D 株式会社 | 胃癌を対象とした MK-3475(Pembrolizumab)の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0752 | アステラス製薬株式会社 | 胃腺癌及び食道胃接合部腺癌患者を対象とした Zolbetuximab の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0766 | 第一三共株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0784 | 吉野 孝之 | MET 遺伝子増幅を有する切除不能・進行再発大腸癌患者を対象とするカボザンチニブ単剤またはカボザンチニブとパニツムマブ同時併用療法の多施設共同第Ⅰ / Ⅱ相臨床試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0796 | 池田 公史 | 職業関連性胆道癌のニボルマブ療法の第Ⅱ相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0800 | ファイザー株式会社 | 転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした Talazoparib(PF-06944076) の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0805 | M S D 株式会社 | オラバリブの第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0818 | アムジェン株式会社 | AMG510 の第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0825 | エーザイ株式会社 | 第Ⅰb 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん東病院 | K0829 | 中外製薬株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|--------------|--|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | | | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0830 | 田原 信 | 根治切除不能な甲状腺未分化がんに対するニボルマブとレンバチニブ併用療法の第Ⅱ相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0833 | M S D株式会社 | 非小細胞肺がん患者を対象とした MK-7902(レンバチニブ)/MK-3475(ペムブロリズマブ)の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0835 | M S D株式会社 | 筋層浸潤性膀胱癌患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0840 | アステラス製薬株式会社 | Zolbetuximab の第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0840 | アステラス製薬株式会社 | Zolbetuximab の第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0843 | 泉 大樹 | ROS1 融合遺伝子変異陽性の進行固形がんを対象としたブリガチニブのバスケット試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0847 | M S D株式会社 | 医学的に切除不能なⅠ期又はⅡA 期の非小細胞肺癌患者を対象に MK-3475 の併用又は非併用下で体幹部定位放射線治療(SBRT)を実施した際の安全性及び有効性を評価する無作為化プラセボ対照第Ⅲ相試験(KEYNOTE-867 試験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0848 | M S D株式会社 | 非小細胞肺癌を対象とした MK-3475/MK-7339 の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0849 | M S D株式会社 | 非小細胞肺癌を対象とした MK-3475/MK-7339 の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0854 | ヤンセンファーマ株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0857 | 中村 能章 | 血中循環腫瘍 DNA で HER2 遺伝子増幅が検出された切除不能固形がん患者を対象とする DS-8201a 療法の多施設共同臨床第Ⅱ相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0867 | 小野薬品工業株式会社 | 結腸・直腸がん患者を対象とした ONO-4538(ニボルマブ)及び BMS-734016(イピリムマブ)の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん東病院 | K0869 | 第一三共株式会社 | 第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|----------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | | | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0881 | 大鵬薬品工業株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0891 | 田原 信 | アンドロゲン受容体陽性唾液腺癌に対するアンドロゲン受容体阻害薬 Darolutamide(ODM-201) の第II相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0898 | 中外製薬株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0910 | アステラス製薬株式会社 | enfortumab vedotin(ASG-22CE) の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0910 | アステラス製薬株式会社 | enfortumab vedotin(ASG-22CE) の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0917 | 中外製薬株式会社 | 非小細胞肺癌を対象とした Tiragolumab の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0923 | M S D株式会社 | 肝細胞癌患者を対象とした MK-7902(E7080) と MK-3475 の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0926 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 非小細胞肺がん患者を対象とした BMS-936558 の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0927 | 中村 能章 | 血中循環腫瘍DNA陽性の治癒切除後結腸・直腸がん患者を対象とした FTD/TPI 療法とプラセボとを比較する無作為化二重盲検第III相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0928 | 第一三共株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0930 | 原野 謙一 | HRD陽性のStage III, IV進行上皮性卵巣・卵管・原発性腹膜癌患者に対する術前オラパリブ単独療法及び術前オラパリブ+ペムブロリズマブ併用療法の有効性及び安全性を評価するパイロット試験(第II相 医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0938 | Fortrea Japan 株式会社 | 固形がん患者を対象とした MCLA-128(zenocutuzumab) の第I / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0944 | M S D株式会社 | 高リスクの局所進行子宮頸癌患者を対象とした MK-3475 と同時化学放射線療法の併用療法及び同時化学放射線療法の単独療法の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|-----------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0946 | アムジェン株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0947 | 日本ベーリングアイングルハイム株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0949 | 中外製薬株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0950 | アステラス製薬株式会社 | 第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0950 | アステラス製薬株式会社 | 第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0953 | IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社 | Epcoritamab の第I / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0954 | 中外製薬株式会社 | 食道癌患者を対象とした R07092284 (Tiragolumab) 及び R05541267 (Atezorizumab) の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0956 | M S D 株式会社 | 胆道癌患者を対象とした MK-3475 の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0961 | 日本臨床研究オペレーションズ株式会社 | SCC244 の第 I b / II 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0967 | 中外製薬株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象とした Tiragolumab、アテゾリズマブの第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0973 | ヤンセンファーマ株式会社 | EGFR 変異局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象として一次治療としてのアミバンタマブとラゼルチニブの併用、オシメルチニブ、及びラゼルチニブを比較する第3相ランダム化試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0974 | 池田 公史 | 膵癌患者を対象としたニボルマブの第III相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0975 | ファイザー株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0977 | 第一三共株式会社 | T-DXd の第 I / II 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0977 | 第一三共株式会社 | T-DXd の第 I / II 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0979 | 小野薬品工業株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|--------------------------|--|------------------------------------|----|----|
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0982 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | 第1b/2相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0997 | 武田薬品工業株式会社 | 前立腺癌患者を対象としたカボザンチニブの第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0998 | 松本 慎吾 | 血漿遊離DNAからROS1融合遺伝子が検出された進行または再発非小細胞肺癌に対するエヌトレクチニブの多施設共同第Ⅱ相臨床試験（医師主導治験） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K0999 | 中外製薬株式会社 | プラチナ製剤2剤併用化学療法を3サイクル受けた原発不明癌患者を対象にゲノムプロファイルに基づく標的療法又は癌免疫療法の有効性及び安全性をプラチナ製剤ベースの化学療法と比較する第Ⅱ相、無作為化、実薬対照、多施設共同試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1002 | 松本 慎吾 | 血漿遊離DNAからRET融合遺伝子が検出された進行非小細胞肺癌に対するセルペルカチニブの多施設共同第Ⅱ相臨床試験（医師主導治験） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1005 | アムジェン株式会社 | AMG510の第Ib相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1006 | ヤンセンファーマ株式会社 | EGFR エクソン20挿入変異を有する局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象としてamivantamabとカルボプラチントリプトキセドの併用療法とカルボプラチントリプトキセドを比較するランダム化、非盲検、第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1009 | M S D株式会社 | 胃癌患者を対象としたMK-3475とMK-7902(E7080)の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1010 | 第一三共株式会社 | 乳癌を対象としたDS-8201a(trastuzumabderuxtecan)の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1012 | 原野 謙一 | GPC3発現手術不能進行再発卵巣明細胞癌で腹膜播種を有する患者を対象とした、抗GPC3-CA発現iPS細胞由来ILC/NK細胞を腹腔内投与することの安全性及び忍容性を検討する第I相臨床試験（医師主導治験） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん東病院 | K1015 | 中外製薬株式会社 | 乳癌患者を対象としたGDC-9545の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|----------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | | | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1016 | 中外製薬株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1017 | ファイザー株式会社 | BRAF 変異転移性結腸・直腸癌患者に一次治療として化学療法併用または非併用下でのエンコラフェニブおよびセツキシマブを投与する第Ⅲ相試験(BREAKWATER 試験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1021 | 第一三共株式会社 | DS-8201a の第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1022 | 第一三共株式会社 | 胃癌を対象とした DS-8201a (trastuzumab deruxtecan) の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1025 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | TPX-0005 の第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1034 | 中外製薬株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1035 | M S D 株式会社 | 結腸・直腸癌患者を対象とした MK-7902/E7080(レンバチニブ) と MK-3475 (ペムプロリズマブ) の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1038 | 中外製薬株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1040 | 小野薬品工業株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1042 | M S D 株式会社 | 根治手術後の子宮体癌患者を対象に術後補助化学療法と MK-3475 又はプラセボを併用する第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1044 | 川添 彰人 | 胃癌患者を対象とした Lenvatinib と Pembrolizumab 併用術前術後化学療法の第 II 相臨床試験(第 II 相医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1044 | 川添 彰人 | 胃癌患者を対象とした Lenvatinib と Pembrolizumab 併用術前術後化学療法の第 II 相臨床試験(第 II 相医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1050 | アッヴィ合同会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん東病院 | K1053 | ICON クリニカルリ | HER2 異常固形癌患者を対象とした tucatinib 及びト | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|-----------------------|--|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | サーチ合同会社 | ラスツズマブの併用療法第Ⅱ相バスケット試験 | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1057 | IQVIA サービシーザ ジャパン合同会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1063 | ファイザー株式会社 | 去勢感受性前立腺癌患者を対象とした PF-06944076 の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1067 | IQVIA サービシーザ ジャパン合同会社 | びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫患者を対象とした Epcoritamab の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1069 | 第一三共株式会社 | 乳がん患者を対象としたトラスツズマブ デルクスティカンの第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1070 | 小野薬品工業株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1072 | 小野薬品工業株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1073 | 中外製薬株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1076 | 第一三共株式会社 | 肺癌患者を対象とした Dato-DXd の第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1077 | 川添 彰人 | HER2 陽性の胃腺癌又は胃食道接合部腺癌患者を対象とした Trastuzumab Deruxtecan 術前化学療法又は Trastuzumab Deruxtecan、Capecitabine と Durvalumab (MEDI4736) 併用術前術後化学療法の第Ⅱ相臨床試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1079 | サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社 | 第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1080 | アステラス製薬株式会社 | 尿路上皮癌患者を対象とした enfortumab vedotin の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1086 | M S D 株式会社 | 食道癌患者を対象とした MK-3475(ペムプロリズマブ) と MK-7902 (E7080: レンバチニブ) の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1089 | M S D 株式会社 | 進行肝細胞癌患者に対する一次治療としての MK-1308A (MK-1308 及びペムプロリズマブの配合剤) + レンバチニブ (E7080/MK-7902) を投与する第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん東病院 | K1090 | ファイザー株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | | |
|--------|--------|-------|----------------------|--|--|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | 社 | | | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1090 | ファイザー株式会社 | 第I相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1092 | 大鵬薬品工業株式会社 | 第I相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1093 | 日本イーライリリー株式会社 | 第I相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1100 | 中外製薬株式会社 | 第I相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1102 | シミック株式会社 | Taletrectinib(AB-106)の第II相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1102 | シミック株式会社 | Taletrectinib(AB-106)の第II相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1104 | ノバルティス フアーマ株式会社 | 転移性膵管腺癌患者を対象とした NIS793 の第III相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1106 | 武田薬品工業株式会社 | 第Ib/II相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1107 | 武田薬品工業株式会社 | フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病を対象とした AP24534T(Ponatinib)の第III相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1109 | 日本ベーリンガーアインゲルハイム株式会社 | 第I相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1110 | M S D株式会社 | 腎細胞癌患者を対象とした MK-6482 の第III相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1111 | M S D株式会社 | MK-7684A の第II相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1117 | 小野薬品工業株式会社 | 第I相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1118 | 日本イーライリリー株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象とした第III相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1121 | 小野薬品工業株式会社 | 胃がんを対象とした ONO-4538、イピリムマブ及び化学療法併用の第III相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1122 | プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 第I/II相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1123 | 小野薬品工業株式会社 | 第I相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|--------------------------|--|------------------------------------|----|----|
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1125 | メドペイス・ジャパン株式会社 | 第I / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1125 | メドペイス・ジャパン株式会社 | 第I / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1130 | M S D株式会社 | 結腸・直腸癌患者を対象とした MK-4280A の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1131 | 大鵬薬品工業株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1131 | 大鵬薬品工業株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1131 | 大鵬薬品工業株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1133 | アッヴィ合同会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1134 | M S D株式会社 | 腎細胞癌患者を対象とした MK-6482 または MK-1308A の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1134 | M S D株式会社 | 腎細胞癌患者を対象とした MK-6482 または MK-1308A の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1136 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | 再発／難治性濾胞性リンパ腫患者及び辺縁帯リンパ腫患者を対象とした INCMOR00208 の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1137 | ICON クリニカルリサーチ合同会社 | 子宮頸癌患者を対象とした tisotumab vedotin の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1139 | メルクバイオファーマ株式会社 | 局所進行頭頸部癌患者を対象とした、 Debio 1143 と白金製剤を含む化学放射線療法を併用する第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1139 | メルクバイオファーマ株式会社 | 局所進行頭頸部癌患者を対象とした、 Debio 1143 と白金製剤を含む化学放射線療法を併用する第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1146 | アムジェン株式会社 | 小細胞肺癌 (SCLC) 患者を対象とした AMG 757 の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1147 | 住友ファーマ株式会社 | 急性白血病を対象とした DSP-5336 の第 I / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|----------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1149 | M S D株式会社 | 頭頸部癌患者を対象とした MK-3475(Pembrolizumab) の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1151 | 吉野 孝之 | BRAF V600E 変異を有する切除可能大腸癌遠隔転移患者に対する周術期化学療法としてのエンコラフェニブ+ビニメチニブ+セツキシマブ併用療法の有効性及び安全性を評価する多施設共同第Ⅱ相臨床試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1152 | アムジェン株式会社 | 胃癌又は食道胃接合部癌患者を対象とした AMG 552、ニボルマブの第Ⅰb/Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1156 | アッヴィ合同会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1156 | アッヴィ合同会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1157 | アステラス製薬株式会社 | 第Ⅰ / Ⅰb 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1159 | アムジェン株式会社 | 転移性結腸直腸癌を対象とした AMG 510(ソトラシブ) の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1162 | 田原 信 | HER2 発現の再発・転移唾液腺癌患者を対象としたト拉斯ツズマブ デルクステカンの多施設共同非盲検第Ⅱ相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1164 | アムジェン株式会社 | AMG 193 の第Ⅰ / Ⅰb / Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1166 | アムジェン株式会社 | 胃癌又は食道胃接合部癌患者を対象とした AMG 552 第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1168 | 第一三共株式会社 | ホルモン受容体陽性、HER2 陰性乳癌患者を対象とした Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd, DS-1062a) の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1169 | 第一三共株式会社 | 肺癌患者を対象とした DS-8201a(ラスツズマブ デルクステカン)の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1175 | プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 日本人急性骨髓性白血病患者を対象とした完全寛解達成後の維持療法としての経口用アザシチジンと最良支持療法との併用療法の有効性及び安全性を最良 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|---------------------|--|------------------------------------|----|----|
| | | | | 支持療法と比較する第2相ランダム化二重盲検プラセボ対照試験 | | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1176 | 第一三共株式会社 | 非小細胞肺がんを対象としたDS-1062aの第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1180 | メルクバイオファーマ株式会社 | 固形がん患者を対象としたBintrafusp alfa (M7824)の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1181 | M S D株式会社 | 試験第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1182 | パレクセル・インターナショナル株式会社 | 第Ib/II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1184 | アッヴィ合同会社 | Telisotuzumab Vedotin (ABBV-399) の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1185 | 中外製薬株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象としたR07499790(Pralsetinib)の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1186 | 第一三共株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1187 | 川添 彰人 | 切除不能進行・再発胃/食道胃接合部/食道腺癌患者を対象としたRegorafenib とNivolumab 及び化学療法の同時併用療法の第Ib/II相臨床試験（医師主導治験） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1190 | アッヴィ合同会社 | ABBV-383 の第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1192 | ノバルティス フィーマ株式会社 | NIS793 の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1193 | 日本ベーリンガーイングルハイム株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1194 | 内藤 陽一 | 固形がん患者に対するニラパリブとピミテスピブの第I相試験（医師主導治験） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1195 | アムジェン株式会社 | Tarlatamab (AMG 757) の第Ib相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1197 | ファイザー株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1199 | バイエル薬品株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|----------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1200 | アムジエン株式会社 | AMG 552(Bemarituzumab)の第Ib/II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1203 | ファイザー株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1207 | M S D株式会社 | MK-3475(ペムブロリズマブ)の第I/II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1208 | 中外製薬株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1210 | 藤澤 孝夫 | ブリグチニブの第II相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1212 | パレクセル・インターナショナル株式会社 | REGN1979(odronextamab)の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1213 | ノバルティス フィーマ株式会社 | AAA617の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1216 | ICONクリニカルリサーチ合同会社 | 胃腺癌/食道胃接合部腺癌患者を対象とした ALX148 の第II/III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1221 | メルクバイオファーマ株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1221 | メルクバイオファーマ株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1223 | 第一三共株式会社 | DS-7300aの第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1226 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 第I/II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1229 | 第一三共株式会社 | U3-1402の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1230 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 結腸・直腸癌患者を対象とした BMS-986213 (Relatlimab/ニボルマブ FDC) の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1233 | ヤンセンファーマ株式会社 | 再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象とした talquetamab SC 投与製剤の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1234 | サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1236 | アッヴィ合同会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|--------------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1237 | 第一三共株式会社 | 乳癌患者を対象とした Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd, DS-1062a)の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1239 | グラクソ・スミスクライン株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1240 | 日本ベーリンガーアイヌクルイングルハイム株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1246 | グラクソ・スミスクライン株式会社 | PD-L1 陽性の非小細胞肺癌を対象とした新規複合免疫療法第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1246 | グラクソ・スミスクライン株式会社 | PD-L1 陽性の非小細胞肺癌を対象とした新規複合免疫療法第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1246 | グラクソ・スミスクライン株式会社 | PD-L1 陽性の非小細胞肺癌を対象とした新規複合免疫療法第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1248 | 第一三共株式会社 | Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd, DS-1062a) の第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1250 | アッヴィ合同会社 | ABBV-383 の第Ⅰb相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1251 | 中外製薬株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1253 | メルクバイオファーマ株式会社 | 頭頸部扁平上皮癌患者を対象とした Xevipitant 及び放射線療法の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1254 | IQVIA サービシーザ ジャパン合同会社 | HER2 陽性転移性直腸結腸癌患者を対象とした tucatinib の第Ⅲ相無作為化、非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1255 | 葉 清隆 | Lorlatinib の第Ⅱ相試験 (医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1256 | 原野 謙一 | NIRVANA 1 第Ⅱ相試験 医師主導治験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1257 | 坂東 英明 | ミスマッチ修復異常を認める切除可能直腸癌を対象に免疫チェックポイント阻害薬の有効性・安全性を検討する多施設共同臨床第Ⅱ相試験 (医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1258 | M S D株式会社 | MK-3475 (ペムブロリズマブ) の第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|-----------------|---|------------------------------------|----|----|
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1259 | M S D株式会社 | 血液悪性腫瘍患者を対象とした MK-1026 の第 I 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1264 | アステラス製薬株式会社 | 転移性又は局所進行性の固形がん患者を対象とした ASP2074 の第 1/1b 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1266 | ファイザー株式会社 | 進行癌に対する内分泌療法をベースとした治療に疾患進行した ER 陽性／HER2 陰性の進行乳癌患者を対象として ARV-471 (PF-07850327) とフルベストラントを比較する無作為化、非盲検、多施設共同第 3 相試験 (VERITAC-2) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1269 | アムジェン株式会社 | 再発又は難治性の B 前駆細胞性急性リンパ芽球性白血病 (B-ALL) 成人患者を対象とした、ブリナツモマブを皮下投与したときの安全性、有効性及び薬物動態を検討する第 I/II 相、非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1271 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | PD-L1 陽性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性トリプルネガティブ乳癌を有する患者を対象として Sacituzumab Govitecan 及びペムプロリズマブを治験担当医師選択による治療及びペムプロリズマブと比較する無作為化、非盲検、第 3 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1271 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | PD-L1 陽性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性トリプルネガティブ乳癌を有する患者を対象として Sacituzumab Govitecan 及びペムプロリズマブを治験担当医師選択による治療及びペムプロリズマブと比較する無作為化、非盲検、第 3 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1272 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | PD-L1 陰性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性トリプルネガティブ乳癌を有する患者、若しくは PD-L1 陽性で早期段階での抗 PD-(L)1 抗体薬の前治療歴を有する患者を対象として Sacituzumab Govitecan を治験担当医師選択による治療と比較する無作為化、非盲検、第 3 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1272 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | PD-L1 陰性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性トリプルネガティブ乳癌を有する患者、若しくは PD-L1 陽性で早期段階での抗 PD-(L)1 抗体薬の前治療歴を有する患者を対象として Sacituzumab Govitecan を | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|---------------------------|--|------------------------------------|----|----|
| | | | | 治験担当医師選択による治療と比較する無作為化、非盲検、第3相試験 | | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1273 | バイエル薬品株式会社 | 進行固形がん患者を対象としたジアシルグリセロールキナーゼ2阻害薬 (DGKzi) BAY 2965501 の単剤及び併用での安全性、忍容性、最大耐量又は最高投与量、薬物動態、薬力学、及び腫瘍縮小効果を評価する非盲検、第I相、first-in-human、用量漸増、用量拡大試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1274 | サノフィ株式会社 | 再発性及び／又は難治性多発性骨髄腫 (RRMM) を有する成人患者を対象としたカルフルゾミブ及びデキサメタゾンとの併用でのイサツキシマブの皮下投与を検討するランダム化、第II相、非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1275 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | 特定の進行固形癌患者を対象とした INCB099280 の安全性、忍容性、薬物動態及び薬力学を検討する第1相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1275 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | 特定の進行固形癌患者を対象とした INCB099280 の安全性、忍容性、薬物動態及び薬力学を検討する第1相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1276 | 第一三共株式会社 | 術後トリプルネガティブ乳癌患者を対象とした Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd, DS-1062a) の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1277 | 中外製薬株式会社 | エストロゲン受容体陽性 HER2 隱性の局所進行又は転移性乳癌患者を対象とした、giredestrant + エベロリムス併用療法の有効性及び安全性を医師選択の内分泌療法 + エベロリムス併用療法と比較評価するランダム化非盲検多施設共同第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1278 | グラクソ・smithkline クライイン株式会社 | 未治療の dMMR/MSI-H を有する Stage II/III 局所進行直腸癌患者を対象とした dostarlimab 単剤療法の第II相、単群、非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1279 | IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社 | 転移性 HER2 陽性乳癌の維持療法として tucatinib 又はプラセボをトラスツズマブ及びペルツズマブと併用する無作為化、二重盲検、第3相試験 (HER2CLIMB-) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|----------------|---|------------------------------------|----|----|
| | | | | 05) | | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1281 | アッヴィ合同会社 | 初発のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫(DLBCL)患者を対象とした、エプロリタマブとR-CHOPの併用療法の安全性及び有効性をR-CHOP療法と比較する第Ⅲ相、無作為化、非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1284 | アストラゼネカ株式会社 | 進行固形がん患者を対象としてAZD9592の単独療法及び抗がん剤との併用療法を評価するヒトを対象とした最初の第I相多施設共同非盲検用量漸増及び用量拡大試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1286 | 日本イーライリリー株式会社 | FGFR3異常を有する進行固形がん患者を対象としたLOXO-435(LY3866288)の非盲検多施設共同試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1287 | ファイザー株式会社 | 再発／難治性小細胞肺癌、去勢抵抗性前立腺癌および濾胞性リンパ腫成人患者の治療におけるPF-06821497の第1相用量漸増および拡大コホート試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1287 | ファイザー株式会社 | 再発／難治性小細胞肺癌、去勢抵抗性前立腺癌および濾胞性リンパ腫成人患者の治療におけるPF-06821497の第1相用量漸増および拡大コホート試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1290 | ノバルティスファーマ株式会社 | 高頻度マイクロサテライト不安定性又はミスマッチ修復欠損を有する進行性の固形がん患者を対象としたHR0761の単剤投与及び併用投与による非盲検、多施設共同、第I/Ib相用量設定及び用量拡大試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1291 | 大鵬薬品工業株式会社 | 未治療の局所進行切除不能又は転移性の胃腺癌、食道胃接合部腺癌及び食道腺癌患者を対象とした、Domvanalimab、Zimberelimab及び化学療法の併用とニボルマブ及び化学療法の併用とを比較検討するランダム化、非盲検、多施設共同、第3相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1293 | M S D株式会社 | シスプラチニン不適応又はシスプラチニンを拒否した筋層浸潤性膀胱癌患者を対象とした膀胱全摘除術と周術期のペムブロリズマブ及び膀胱全摘除術と周術期のエンホルツマブベドチン+ペムブロリズマブを膀胱全摘除術単独と比較する無作為化第Ⅲ相試験(KEYNOTE-905/EV-303試験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|--------------------------|--|------------------------------------|----|----|
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1294 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | 特定の進行固形癌患者を対象とした INCB123667 単剤療法の第1相、非盲検、多施設共同試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1297 | グラクソ・スミスクライン株式会社 | 進行固形癌患者を対象とした GSK6097608 の単剤療法及び抗がん剤との併用療法における第I相、ヒト初回投与 (FTIH)、非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1297 | グラクソ・スミスクライン株式会社 | 進行固形癌患者を対象とした GSK6097608 の単剤療法及び抗がん剤との併用療法における第I相、ヒト初回投与 (FTIH)、非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1298 | 中外製薬株式会社 | 局所進行又は転移性固形癌患者を対象とした ROSE12 単剤及び抗腫瘍薬併用投与時の安全性及び薬物動態の評価を行う非盲検下第 Ia/ I b 相用量漸増試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1301 | ノバルティス フアーマ株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1304 | ヤンセンファーマ株式会社 | 抗 CD38 モノクローナル抗体及びレナリドミドを含む 1~3 ラインの前治療歴がある再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象に、teclistamab 単剤療法と、ポマリドミド、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン (PVd) 又はカルフィルゾミブ及びデキサメタゾン (Kd) 併用療法を比較する第3相ランダム化試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1305 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | 骨髄増殖性腫瘍患者を対象とした INCA033989 単剤療法又はルキソリチニブとの併用療法の第1相、非盲検、多施設共同試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1306 | アムジェン株式会社 | プラチナ製剤をベースとした一次化学療法後の再発小細胞肺癌患者を対象として tarlatamab と標準治療を比較するランダム化、非盲検、第III相試験 (DeLLphi-304) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1307 | 株式会社新日本科学 PPD | HER2 陽性の切除不能な局所進行性または転移性胃食道腺癌 (GEA) 患者を対象としたチスレリズマブ併用又は非併用下で化学療法と組み合わせた zanidatamab の無作為化、多施設共同、第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1308 | アステラス製薬株式会社 | 治療歴のある KRAS G12D 変異陽性の局所進行性又は転移性固形がん患者を対象とした ASP3082 の第1相試 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | | |
|--------|--------|-------|----------------------|--|------------------------------------|----|--|----|
| | | | | 験 | | | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1308 | アステラス製薬株式会社 | 治療歴のある KRAS G12D 変異陽性の局所進行性又は転移性固形がん患者を対象とした ASP3082 の第 1 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1311 | サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社 | 上皮成長因子受容体エクソン 20 挿入変異を伴う局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者に対する一次療法としての Furmonertinib の有効性及び安全性をプラチナ製剤併用化学療法と比較検討する第 III 相国際多施設共同無作為化非盲検試験 (FURVENT) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1311 | サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社 | 上皮成長因子受容体エクソン 20 挿入変異を伴う局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者に対する一次療法としての Furmonertinib の有効性及び安全性をプラチナ製剤併用化学療法と比較検討する第 III 相国際多施設共同無作為化非盲検試験 (FURVENT) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1312 | アストラゼネカ株式会社 | FONTANA 試験： 固形がん患者を対象に AZD5335 の単独療法及び他の抗がん剤との併用療法の安全性、忍容性、薬物動態及び予備的な有効性を用量漸増法により評価するモジュール式第 I 相／前期第 II 相非盲検多施設共同試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1317 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 進行性の悪性腫瘍を有する患者を対象とした、BMS-986406 の単剤及び併用療法の第 I 相 first-in-human 試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1318 | アストラゼネカ株式会社 | 局所進行切除不能又は転移性の胃腺癌又は食道胃接合部腺癌の患者を対象として新規併用療法の有効性、安全性、忍容性、薬物動態、及び免疫原性を評価する非盲検、多剤、多施設共同第 II 相試験のマスタープロトコル | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1319 | アストラゼネカ株式会社 | 進行肝胆道癌患者を対象として新規免疫調節薬の単独療法及び抗がん剤との併用療法の有効性及び安全性を評価する第 II 相、非盲検、多剤、多施設共同試験のマスタープロトコル (GEMINI-Hepatobiliary) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん東病院 | K1325 | メルクバイオファ | 抗 PD-(L)1 療法及びプラチナ製剤ベースの前治療で | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|---------------------|--|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | 一マ株式会社 | 進行した非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象に、セミプリマブ併用下の ATR 阻害剤 M1774 の有効性、安全性、忍容性及び薬物動態を評価する非盲検多施設共同第 1b/2a 相試験 | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1326 | 日本セルヴィエ株式会社 | 前治療歴を有する IDH1 変異陽性の切除不能又は転移性胆管癌を有する日本人患者を対象としたイボシデニブ経口投与の第Ⅱ相、非盲検、多施設共同試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1327 | 大鵬薬品工業株式会社 | 悪性腫瘍患者を対象とした TAS-116 (ピミテスピブ) の併用療法を評価する第 2 相プラットフォーム試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1327 | 大鵬薬品工業株式会社 | 悪性腫瘍患者を対象とした TAS-116 (ピミテスピブ) の併用療法を評価する第 2 相プラットフォーム試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1329 | M S D 株式会社 | 進行固形がん患者を対象とした MK-2870 単独療法及びペムプロリズマブ±化学療法との併用療法の第 I 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1330 | グラクソ・スミスクライン株式会社 | 未治療の dMMR/MSI-H を有する T4N0 又は Stage III の切除可能な結腸癌患者を対象とした、周術期治療としての dostarlimab 単剤療法と標準治療を比較する第 III 相、非盲検、無作為化試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1331 | 日本イーライリリーフィルム株式会社 | 慢性リンパ性白血病及び小リンパ球性リンパ腫患者を対象とした LOX0305 の第 3 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1331 | 日本イーライリリーフィルム株式会社 | 慢性リンパ性白血病及び小リンパ球性リンパ腫患者を対象とした LOX0305 の第 3 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1332 | 大鵬薬品工業株式会社 | プラチナ製剤による全身化学療法歴のある EGFR エクソン 20挿入変異を有する局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象に CLN-081 の安全性、忍容性、薬物動態、薬力学及び有効性を評価する第 1/2 相、非盲検、多施設共同試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1333 | 日本ベーリンガーアンゲルハイム株式会社 | DAREON™-5：再発／難治性進展型小細胞肺癌患者及び他の再発／難治性神経内分泌癌患者を対象に DLL3 を標的とする T 細胞誘導抗体である BI 764532 を静脈内投与する非盲検、多施設共同、第 II 相、用量選択試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|-------------------------|--|------------------------------------|----|----|
| | | | | | | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1334 | 小野薬品工業株式会社 | パクリタキセル毎週投与を受ける乳がん患者を対象としたONO-2910の化学療法誘発末梢神経障害(CIPN)発症抑制効果及び安全性を検討する前期第II相多施設共同プラセボ対照無作為化二重盲検並行群間比較試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1335 | 中外製薬株式会社 | 局所進行又は転移性固形癌患者を対象として、標準治療の化学療法の併用下又は非併用下でR07496353とチェックポイント阻害薬の併用療法の安全性、薬物動態及び有効性を検討する第Ib相非盲検多施設共同用量拡大試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1336 | 中山 厳馬 | HER2低発現の胃腺癌又は胃食道接合部腺癌患者を対象としたT-DXdとNivolumab及び化学療法の同時併用療法の有効性及び安全性を評価する多施設共同第Ib/II相臨床試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1337 | アムジェン株式会社 | KRAS p.G12C変異陽性かつPD-L1陰性の臨床病期IIIB/C又はIVの非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象に一次治療としてのソトラシブとプラチナダブレット併用療法の有効性をペムプロリズマブとプラチナダブレット併用療法と比較評価する第III相、多施設共同、ランダム化、非盲検試験(CodeBreaK 202) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1338 | IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社 | 日本人悪性固形腫瘍患者を対象にGEN1042単剤療法及びペムプロリズマブ±化学療法との併用療法の安全性及び忍容性、薬物動態、薬力学、並びに抗腫瘍活性を評価する第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1339 | 日本ベーリングインターナショナルハイム株式会社 | B7-H6陽性の進行癌(固形癌)を有するアジア人を対象にBI765049の単剤及びezabenlimabとの併用下で様々な用量を検討する試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1341 | IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社 | アントラサイクリンが不適格なびまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者に対する一次療法としてepcoritamab(GEN3013; DuoBody®-CD3×CD20)の単剤療法又はレナリドミド併用療法の有効性及び安全性を評価する無作為化、非盲検、多施設共同、国際共同、第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|------------------|--|------------------------------------|----|----|
| | | | | | | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1342 | M S D株式会社 | 転移性去勢抵抗性前立腺癌（mCRPC）の日本人患者を対象に MK-5684 の安全性及び薬物動態を評価する第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1343 | アッヴィ合同会社 | 肝細胞癌（HCC）の一次治療として免疫チェックポイント阻害剤を含むレジメンを実施した後の局所進行又は転移性HCC患者を対象にBudigalimabと併用したときのLivmoniplimabの至適用量、安全性及び有効性を評価する第II相無作為化試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1344 | グラクソ・スミスクライン株式会社 | PD-L1陽性の再発又は転移性頭頸部扁平上皮癌患者を対象に一次治療としての新規複合免疫療法を評価するため、マスタープロトコルを用いた第II相、無作為化、非盲検、プラットフォーム試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1345 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | ホルモン受容体陽性(HR陽性)／ヒト上皮増殖因子受容体2陰性(HER2陰性)[HER2 IHC 0又はHER2低発現(IHC 1+、IHC 2+/ISH-)]で内分泌療法の前治療歴を有する手術不能な局所進行又は転移性乳癌患者を対象としてSacituzumab Govitecanを治験担当医師選択による治療と比較する無作為化、非盲検、第3相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1345 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | ホルモン受容体陽性(HR陽性)／ヒト上皮増殖因子受容体2陰性(HER2陰性)[HER2 IHC 0又はHER2低発現(IHC 1+、IHC 2+/ISH-)]で内分泌療法の前治療歴を有する手術不能な局所進行又は転移性乳癌患者を対象としてSacituzumab Govitecanを治験担当医師選択による治療と比較する無作為化、非盲検、第3相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1348 | 小野薬品工業株式会社 | 遠隔転移を有する腎がん患者を対象に、一次治療としてONO-7475、ONO-4538及び標準治療であるゲムシタビン及びナブパクリタキセル(GnP)療法を併用投与したときの忍容性及び安全性、並びにONO-7475及びGnP療法を併用投与したときの安全性を検討する第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1349 | 中外製薬株式会社 | 未治療の局所進行又は転移性肝細胞癌患者を対象とした、アテゾリズマブ+ベバシズマブ+チラゴルマブ併 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|----------------------|---|------------------------------------|----|----|
| | | | | 用投与及びアテゾリズマブ+ベバシズマブ+プラセボ併用投与を検討するランダム化、二重盲検、プラセボ対照第 III 相臨床試験 | | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1350 | アッヴィ合同会社 | 進行固形がんの成人患者を対象とした ABBV-706 単独投与及び budigalimab (ABBV-181), カルボプラチニン又はシスプラチニン併用投与の安全性、薬物動態及び有効性を評価する第 I 相ヒト初回投与試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1351 | 大鵬薬品工業株式会社 | 上皮成長因子受容体及び未分化リンパ腫キナーゼ遺伝子変異のない転移性非小細胞肺癌患者を対象とした一次治療としての zimberelimab, domvanalimab 及び化学療法併用とペムプロリズマブ及び化学療法併用とを比較評価するランダム化、非盲検、第 3 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1351 | 大鵬薬品工業株式会社 | 上皮成長因子受容体及び未分化リンパ腫キナーゼ遺伝子変異のない転移性非小細胞肺癌患者を対象とした一次治療としての zimberelimab, domvanalimab 及び化学療法併用とペムプロリズマブ及び化学療法併用とを比較評価するランダム化、非盲検、第 3 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1352 | 大鵬薬品工業株式会社 | 上皮成長因子受容体のエクソン 20 挿入変異及び Uncommon/Single 又は Compound 変異を有する局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象とした Zipalertinib の安全性及び有効性を評価する非盲検、国際多施設共同、第 2b 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1355 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 再発又は難治性の T 細胞リンパ腫患者を対象とした BMS-986369 の安全性、忍容性、薬物動態及び有効性を検討する国内第 1/2 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1356 | アッヴィ合同会社 | 治療歴のある切除不能な大腸癌患者を対象に、ABBV-400 を、フルオロウラシル、フォリン酸及びベバシズマブと併用投与したときの安全性、有効性及び最適用量を評価する第 II 相、無作為化試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1358 | アッヴィ合同会社 | 急性骨髄性白血病 (AML) の成人患者を対象とした ABBV-787 の安全性、薬物動態及び有効性 を評価する ヒト初回投与第 I 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん東病院 | K1360 | 日本ベーリングラー | DAREON™-7 : 神経内分泌癌 (NEC) 患者の 1 次治療とし | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|----------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | イングルハイム株式会社 | て、BI 764532点滴静注を標準治療（プラチナ製剤及びエトポシド）と併用したときの安全性及び忍容性を検討する第Ⅰ相、非盲検、用量漸増及び拡大試験 | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1367 | アストラゼネカ株式会社 | 根治的同時化学放射線療法後に進行が認められなかった未切除の局所進行頭頸部扁平上皮癌患者を対象に、逐次療法としての volrustomig (MEDI5752) と観察群を比較する第Ⅲ相ランダム化非盲検国際多施設共同試験 (eVOLVE-HNSCC) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1368 | アッヴィ合同会社 | 特定の進行性 固形癌を対象とした ABBV-400 の有効性および安全性を評価する第Ⅰ相非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1375 | メドペイス・ジャパン株式会社 | CLDN18.2 が発現している可能性が高い 固形がん患者を対象とした抗クローディン 18.2 (CLDN18.2) 抗体薬物複合体 EO-3021 の第Ⅰ相用量漸増・拡大試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1375 | メドペイス・ジャパン株式会社 | CLDN18.2 が発現している可能性が高い 固形がん患者を対象とした抗クローディン 18.2 (CLDN18.2) 抗体薬物複合体 EO-3021 の第Ⅰ相用量漸増・拡大試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1377 | 小野薬品工業株式会社 | HER2 隱性で化学療法未治療の治癒切除不能な進行又は再発胃がん（食道胃接合部がんを含む）を有する被験者を対象とした ONO-4578、ニボルマブ、並びに フッ化ピリミジン系薬剤及び プラチナ系薬剤の化学療法（以下、化学療法）の併用療法の有効性及び安全性を、 プラセボ、ニボルマブ及び 化学療法の併用療法と比較する多施設共同第Ⅱ相無作為化二重盲検比較試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1378 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | チロシンキナーゼ阻害剤 (TKI) 未治療の局所進行又は転移性 ROS1 融合遺伝子陽性非小細胞肺癌 (NSCLC) 患者を対象とした Repotrectinib とクリゾチニブを比較するランダム化、非盲検、多施設共同第 3 相試験 (TRIDENT-3) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1379 | アッヴィ合同会社 | 再発又は難治性の濾胞性リンパ腫被験者を対象として、エプロリタマブとリツキシマブ+レナリドミド (R2) 療法を併用投与したときの安全性及び有効性を R2 療法と比較評価する第Ⅲ相非盲検試験 (EPCORE™ FL-1) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|----------------------|--|------------------------------------|----|----|
| | | | | | | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1380 | アッヴィ合同会社 | アッヴィ合同会社の依頼による固形癌を対象とした ABBV 303 単独投与又は併用投与の第 I 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1381 | 第一三共株式会社 | 固形癌患者を対象としたバレメトスタットトシリ酸塩と DXd ADC の併用療法を検討する多施設共同非盲検第 I b 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1382 | ファイザー株式会社 | 進行または転移乳癌患者を対象として vepdegestrant と PF-07220060 の併用投与を検討する第 1b/2 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1383 | アストラゼネカ株式会社 | 転移性非小細胞肺癌（NSCLC）患者の一次治療としての volrustomig (MEDI5752) + 化学療法とペムブロリズマブ+化学療法の有効性を比較する第 III 相 2 群並行群間比較ランダム化国際多施設共同非盲検試験 (eOLVE-Lung02) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1384 | アムジェン株式会社 | 同時化学放射線療法後に進行が認められない限局型小細胞肺癌 (LS-SCLC) 患者を対象としたタルラタマブ療法の第Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験 (DeLLphi-306) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1387 | プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 再発又は難治性の多発性骨髄腫 (RRMM) 患者を対象に Mezigdomide (CC-92480/BMS-986348)、カルフィルゾミブ及びデキサメタゾン (MeziKd) とカルフィルゾミブ及びデキサメタゾン (Kd) を比較する第 3 相、2ステージ、ランダム化、多施設共同、オープンラベル試験：SUCCESSOR-2 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1389 | アムジェン株式会社 | 進行固形癌患者を対象とした AMG 305 の安全性、忍容性及び薬物動態を検討する第 I 相ヒト初回投与試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1390 | ファイザー株式会社 | 進行固形がん患者を対象とした単剤投与および併用投与としての PF 07820435 の第 I 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1394 | 日本セルヴィエ株式会社 | 未治療の転移性胰腺癌を有する日本人参加者を対象としたイリノテカンリポソーム注射液、オキサリプラチン、5-フルオロウラシル/レボロイコボリンの単群多施設共同第 II 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん東病院 | K1396 | 第一三共株式会社 | プラチナ製剤抵抗性の高異型度卵巣癌、原発性腹膜 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|--------------------------|--|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | | 癌、又は卵管癌患者を対象とした CDH6 を標的とする抗体薬物複合体 Raludotatug Deruxtecan (R-DXd) の多施設共同無作為化第Ⅱ/Ⅲ相試験 | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1398 | 第一三共株式会社 | HERTHENA-PanTumor01 (U31402-277) : 局所進行又は転移性固体癌患者を対象とした patritumab deruxtecan (HER3-DXd ; U3-1402) の第 II 相多施設共同複数コホート非盲検 proof of concept 試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1401 | アムジェン株式会社 | KRAS p.G12C 変異を有する未治療の転移性結腸直腸癌患者を対象としてソトラシブとパニツムマブ及び FOLFIRI の併用療法を FOLFIRI 単独療法又は FOLFIRI と bevacizumab-awwb の併用療法と比較する第 III 相、多施設共同、ランダム化、非盲検、実薬対照試験 (CodeBreaK 301) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1403 | 小野薬品工業株式会社 | 進行性又は転移性固体がんを対象とした ONO-4538HSC の非盲検非対照第 I 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1404 | ノバルティス フアーマ株式会社 | 日本の神経内分泌腫瘍 (NEN) 患者及び健康成人を対象に [68Ga]Ga-DOTA-TATE を用いた診断能を評価する前向き、非盲検、多施設共同、単群、第 III 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1406 | ノバルティス フアーマ株式会社 | 前立腺特異的膜抗原 (PSMA) 陽性オリゴ転移性前立腺がん (OMPC) の成人男性患者を対象に、去勢又は再発までの期間延長において lutetium (177Lu) vipivotide tetraxetan (AAA617) を経過観察と比較する国際共同、前向き、非盲検、多施設共同、ランダム化、第 III 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1410 | グラクソ・smith クライン株式会社 | 未切除の局所進行頭頸部扁平上皮癌患者を対象に化学放射線療法後の逐次療法として dostarlimab を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、第 III 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1411 | 日本ベーリングainer イングルハイム株式会社 | Brightline-4: 未治療又は既治療の進行脱分化型脂肪肉腫患者を対象として brigimadlin (BI 907828) の安全性及び有効性を評価する第 III 相非盲検単群多施設共同試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん東病院 | K1413 | プリストル・マイ | BMS 主導によるニボルマブ及びその他のがん治療薬の | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|--------------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | ヤーズ スクイブ 株式会社 | 臨床試験に参加したがん患者のがん種横断的長期投与試験 | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1414 | アムジエン株式会社 | プラチナ製剤、エトポシド及びデュルバルマブ投与後の進展型小細胞肺癌患者を対象にタルラタマブとデュルバルマブの併用投与をデュルバルマブ単独投与と比較する第 III 相、非盲検、多施設共同、ランダム化試験 (DeLLphi-305) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1415 | 中外製薬株式会社 | 未治療の大細胞型 B 細胞リンパ腫患者を対象として GLOFITAMAB (R07082859) + ポラツズマブ ベドチン + リツキシマブ + シクロホスファミド + ドキソルビシン + プレドニゾン (POLA-R-CHP) 併用療法の有効性及び安全性を POLA-R-CHP と比較する第III相多施設共同ランダム化非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1416 | 武田薬品工業株式会社 | 葉酸受容体 α 陽性の進行卵巣癌又はその他の固形がんを有する日本人患者を対象として mirvetuximab soravtansine (TAK-853) の安全性、忍容性、有効性及び薬物動態を評価する第 1/2 相非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1417 | 中外製薬株式会社 | プラチナ製剤併用術後補助化学療法による治療歴のある IIB 期、IIIA 期、又は一部の IIIB 期の PD-L1 陽性非小細胞肺癌の完全切除例を対象として、チラゴルマブ + アテゾリズマブとプラセボ + アテゾリズマブを比較する、ランダム化、二重盲検第 III 相臨床試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1421 | M S D 株式会社 | 三次治療以降の進行又は転移性胃食道腺癌（胃腺癌、食道胃接合部腺癌及び食道腺癌）の患者を対象に MK-2870 の有効性及び安全性を治験担当医師選択治療と比較する無作為化、多施設共同、非盲検、第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん東病院 | K1422 | プリストル・マイヤーズ スクイブ 株式会社 | 進行固形癌患者を対象とした BMS-986340 の単剤療法及びニボルマブ又はドセタキセルとの併用療法を比較する第 1/2 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん東病院 | K1426 | 第一三共株式会社 | 未治療のトリプルネガティブ又はホルモン受容体低 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|-------|--|-------------------------------------|----|----|
| 等 | | | | 発現／HER2 陰性乳癌の成人患者を対象として、Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) とデュルバルマブの併用療法による術前薬物療法、化学療法併用又は非併用下のデュルバルマブによる術後薬物療法と、ペムプロリズマブと化学療法の併用療法による術前薬物療法、化学療法併用又は非併用下のペムプロリズマブによる術後薬物療法を比較検討する第 III 相非盲検無作為化試験 (D926QC00001、TROPION Breast04 試験) | 性について審議した。 | | |
| モニタリング | 国がん東病院 | K0680 | 向井 博文 | 乳がん患者を対象としたパルボシクリブの第III相試験(医師主導治験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K0736 | 吉野 孝之 | TMB-H の治癒切除不能な進行・再発の消化器悪性腫瘍患者に対するニボルマブ単独療法の有効性及び安全性を評価する多施設共同第 II 相臨床試験(医師主導治験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K0736 | 吉野 孝之 | TMB-H の治癒切除不能な進行・再発の消化器悪性腫瘍患者に対するニボルマブ単独療法の有効性及び安全性を評価する多施設共同第 II 相臨床試験(医師主導治験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K0749 | 設楽 紘平 | 胃癌を対象としたレゴラフェニブの第III相試験(医師主導治験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K0770 | 矢野 友規 | 既存治療で根治が期待できない食道がん患者を対象とした ASP-1929 を用いた光免疫療法(PIT)の安全性・有効性を検討する第 I b 相/第 II 相臨床試験(医師主導治験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K0784 | 吉野 孝之 | MET 遺伝子増幅を有する切除不能・進行再発大腸癌患者を対象とするカボザンチニブ単剤またはカボザンチニブとパニツムマブ同時併用療法の多施設共同第 I / II 相臨床試験(医師主導治験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K0830 | 田原 信 | 根治切除不能な甲状腺未分化がんに対するニボルマブとレンバチニブ併用療法の第 II 相試験(医師主導治験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリン | 国がん東病院 | K0830 | 田原 信 | 根治切除不能な甲状腺未分化がんに対するニボルマ | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|-------|---|---|----|----|
| グ | | | | ブとレンバチニブ併用療法の第Ⅱ相試験(医師主導治 験) | 切性について審議した。 | | |
| モニタリング | 国がん東病院 | K0830 | 田原 信 | 根治切除不能な甲状腺未分化がんに対するニボルマ ブとレンバチニブ併用療法の第Ⅱ相試験(医師主導治 験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適 切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K0858 | 坪井 正博 | 再発高リスク臨床病期Ⅰ期非小細胞肺癌に対する術 前 Nivolumab 療法の安全性・有効性探索第Ⅱ相試験 (医師主導治験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適 切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K0891 | 田原 信 | アンドロゲン受容体陽性唾液腺癌に対するアンドロ ゲン受容体阻害薬 Darolutamide (ODM-201) の第Ⅱ相試 験(医師主導治験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適 切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K0951 | 後藤 功一 | 第1・2世代 EGFR-TKI 治療後、脳転移単独増悪 (T790M 変異陰性/不明) もしくは第1・2世代 EGFR-TKI 治療 およびプラチナ治療後 Systemic PD (T790M 変異陰性) を示した EGFR 変異陽性非小細胞肺癌患者に対するオ シメルチニブを用いた第Ⅱ相試験 (医師主導治験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適 切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K0998 | 松本 慎吾 | 血漿遊離DNAからROS1融合遺伝子が検出された進行 または再発非小細胞肺癌に対するエヌトレクチニブの多施設共同第Ⅱ相臨床試験 (医師主導治験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適 切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K1002 | 松本 慎吾 | 血漿遊離DNAからRET融合遺伝子が検出された進行非 小細胞肺癌に対するセルペルカチニブの多施設共同第Ⅱ相臨床試験 (医師主導治験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適 切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K1044 | 川添 彰人 | 胃癌患者を対象とした Lenvatinib と Pembrolizumab 併用術前術後化学療法の第Ⅱ相臨床試験 (第Ⅱ相 医師主導治験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適 切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K1054 | 向原 徹 | HR陽性HER2陰性進行再発乳癌に対するパクリタキセ ル+ベバシズマブ+アテゾリズマブのランダム化比較 第Ⅲ相試験 (医師主導治験) | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適 切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K1151 | 吉野 孝之 | BRAF V600E 変異を有する切除可能大腸癌遠隔転移患 者に対する周術期化学療法としてのエンコラフェニ ブ+ビニメチニブ+セツキシマブ併用療法の有効性 及び安全性を評価する多施設共同第Ⅱ相臨床試験 (医 | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適 切性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|--------|-------|-------|--|-------------------------------------|----|----|
| | | | | 師主導治験) | | | |
| モニタリング | 国がん東病院 | K1162 | 田原 信 | HER2 発現の再発・転移唾液腺癌患者を対象としたトラスツズマブ デルクスステカンの多施設共同非盲検第Ⅱ相試験（医師主導治験） | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K1187 | 川添 彰人 | 切除不能進行・再発胃/食道胃接合部/食道腺癌患者を対象としたRegorafenibとNivolumab及び化学療法の同時併用療法の第Ib/II相臨床試験（医師主導治験） | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K1194 | 内藤 陽一 | 固形がん患者に対するニラパリブとピミテスピブの第I相試験（医師主導治験） | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K1194 | 内藤 陽一 | 固形がん患者に対するニラパリブとピミテスピブの第I相試験（医師主導治験） | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K1209 | 善家 義貴 | アテゾリズマブの第II相試験（医師主導治験） | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K1363 | 中島 裕理 | 手術不能かつ既存治療不応の進行・再発固形がん患者に対するオキシフェドリン・スルファサラジンの有効性及び安全性を評価する多施設共同第Ia/Ib相臨床試験 | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| モニタリング | 国がん東病院 | K1363 | 中島 裕理 | 手術不能かつ既存治療不応の進行・再発固形がん患者に対するオキシフェドリン・スルファサラジンの有効性及び安全性を評価する多施設共同第Ia/Ib相臨床試験 | モニタリング報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 監査 | 国がん東病院 | K1194 | 内藤 陽一 | 固形がん患者に対するニラパリブとピミテスピブの第I相試験（医師主導治験） | 監査報告について説明がされ、課題実施の適切性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|---------|--------|-----------------------|---|---|---|----|
| 治験の実施の適否 | 国がん中央病院 | 中 5253 | アムジェン株式会社 | 同時化学放射線療法後に進行が認められない限局型小細胞肺癌 (LS-SCLC) 患者を対象としたタルラタマブ療法の第Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験 (DeLLphi-306) | 本課題の概要、書面審査における指摘事項への回答等について説明された。それらを踏まえて課題実施の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 治験の実施の適否 | 国がん中央病院 | 中 5254 | アムジェン株式会社 | 2 ライン以上の前治療を受けた進行小細胞肺癌患者を対象としたタルラタマブ (AMG 757) の第Ⅲb 相、多施設共同、単群、拡大治験 | 本課題の概要、書面審査における指摘事項への回答等について説明された。それらを踏まえて課題実施の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 治験の実施の適否 | 国がん中央病院 | 中 5255 | 緒方 大 | 切除不能皮膚血管肉腫に対するペムブロリズマブ+レンバチニブ併用療法の第Ⅱ相医師主導治験 | 本課題の概要、書面審査における指摘事項への回答等について説明された。それらを踏まえて課題実施の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4198 | プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 悪性黒色腫患者を対象とした BMS-936558(ニボルマブ)の第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 20 日付） 治験薬概要書又は添付文書 Ipilimumab_27（西暦 2024 年 3 月 21 日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4284 | MSD 株式会社 | 悪性黒色腫を対象とした MK-3475(Pembrolizumab) の第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 24 日付） 治験薬概要書又は添付文書 キイトルーダ_18（西暦 2024 年 5 月 1 日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4362 | IQVIA サービシーザ ジャパン合同会社 | RXDX-101 の第Ⅱ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 20 日付） 治験実施計画書 本体 10 版の明確化に関するレター（西暦 2024 年 4 月 23 日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4399 | 小野薬品工業株式会社 | 第 I 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 25 日付） 治験実施計画書 本体第 22 版 J240610（西暦 2024 年 6 月 10 日付） 説明文書、同意文書 PartD13_20240710IRB(西暦 2024 年 6 月 24 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4417 | 米盛 勘 | 再発プラチナ感受性卵巣癌、卵管癌又は原発性腹膜癌患者を対象としたセジラニブとオラパリブの第Ⅲ相試験(医師主導治験) | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）IB 英 23.0 IB 日 21.0（西暦 2024 年 6 月 11 日付） 治験薬概要書又は添付文書 IB 英語版 第 23.0 版（西暦 2024 年 3 月 15 日付） 治験薬概要書又は添付文書 IB 日本語版 第 21.0 版（西暦 2024 年 5 月 20 日付） | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|---------|-------|---------------------|---|--------------------|---|----|
| | | | | | | | |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4612 | アストラゼネカ株式会社 | 未治療マントル細胞リンパ腫患者に対するAcalabrutinibの第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月18日付） 治験薬概要書又は添付文書 アカラブルチニブ第13版E240314（西暦2024年3月14日付） 治験薬概要書又は添付文書 アカラブルチニブ第8版J240614（西暦2024年6月14日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4615 | アステラス製薬株式会社 | 胃腺癌及び食道胃接合部腺癌患者を対象としたZolbetuximabの第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月19日付） 治験薬概要書又は添付文書 VYLOY_2.0（西暦2024年6月1日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4651 | MSD株式会社 | オラパリブの第Ⅱ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月17日付） 治験薬概要書又は添付文書 オラパリブ第21版J240520（西暦2024年5月20日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4694 | アステラス製薬株式会社 | Zolbetuximabの第Ⅱ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月17日付） 治験実施計画書 6.0（西暦2024年3月25日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4754 | パレクセル・インターナショナル株式会社 | 第I/II相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月26日付） 説明文書、同意文書 パート2第7版240710IRB（西暦2024年6月25日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4758 | メドペイス・ジャパン株式会社 | 第I/II相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月19日付） 治験実施計画書 補遺_第7版240515（西暦2024年5月15日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4773 | 米盛 勘 | 卵巣癌、卵管癌又は腹膜癌を対象としたセジラニブとオラパリブの第Ⅲ相試験(医師主導治験) | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）IB英23.0IB日21.0（西暦2024年6月11日付） 治験薬概要書又は添付文書 IB 英語版 第23.0版（西暦2024年3月15日付） 治験薬概要書又は添付文書 IB 日本語版 第21.0版（西暦2024年5月20日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4805 | アストラゼネカ株式会社 | 子宮内膜癌を対象としたオラパリブとデュルバルマブの第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月13日付） 治験薬概要書又は添付文書 オラパリブ_第21版（西 | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|---------|-------|-------------|--|--------------------|---|----|
| | | | | | | 暦 2024 年 5 月 20 日付) | |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4851 | アステラス製薬株式会社 | 胃腺癌及び食道胃接合部腺癌患者を対象とした Zolbetuximab の第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 19 日付） 治験薬概要書又は添付文書 VYLOY_2.0 (西暦 2024 年 6 月 1 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4878 | アストラゼネカ株式会社 | 胃及び胃食道接合部がんを対象としたデュルバルマブの第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 26 日付） 治験薬概要書又は添付文書 5-FU_2.1 (西暦 2024 年 6 月 13 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4896 | 協和キリン株式会社 | ME-401 の第Ⅱ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 20 日付） 治験実施計画書 本体第 2.1 版 (西暦 2024 年 5 月 15 日付) 治験実施計画書 PRT 誤記通知レター202406 (西暦 2024 年 6 月 1 日付) 説明文書、同意文書 本体第 6 版_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 18 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4900 | MSD 株式会社 | ペムプロリズマブ及びオラパリブの第Ⅱ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 19 日付）治験薬概要書又は添付文書 キイトルーダ_18 (西暦 2024 年 5 月 1 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4900 | MSD 株式会社 | ペムプロリズマブ及びオラパリブの第Ⅱ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 20 日付） 治験薬概要書又は添付文書 オラパリブ第 21 版 J240520 (西暦 2024 年 5 月 20 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4921 | MSD 株式会社 | 小細胞肺がん患者を対象とした MK-3475(ペムプロリズマブ)/MK-7339(オラパリブ) の第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 25 日付） 治験薬概要書又は添付文書 オラパリブ第 21 版 J240520 (西暦 2024 年 5 月 20 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4930 | 中外製薬株式会社 | 膀胱癌患者を対象とした MPDL3280A (atezolizumab) の第Ⅲ相臨床試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 19 日付） 治験実施計画書 第 8 版 EJ240322 (西暦 2024 年 3 月 22 日付) 説明文書、同意文書 サーバイランス検査 6 版 240710IRB (西暦 2024 年 6 月 18 日付) | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|---------|-------|-----------------------|---|--------------------|---|----|
| | | | | | | 説明文書、同意文書 プレスクリーニング 6 版 240710IRB (西暦 2024 年 6 月 18 日付) 説明文書、同意文書 本体治験薬点滴期間 6 版 240710IRB (西暦 2024 年 6 月 18 日付) | |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4940 | 日本ベーリンガーアイシングルハイム株式会社 | 第 I 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 18 日付） 治験実施計画書 9.0_別紙 1 (西暦 2024 年 3 月 1 日付) 治験実施計画書 9.0_別紙 1 (変更一覧) (西暦 2024 年 3 月 1 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4956 | MSD 株式会社 | MK-3475 の治験に参加した進行悪性腫瘍患者を対象とした第 III 相継続試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 26 日付） 説明文書、同意文書 PD 後の投与継続 1 版 240710IRB (西暦 2024 年 6 月 26 日付) 説明文書、同意文書 フォローアップ用 3 版 240710IRB (西暦 2024 年 6 月 26 日付) 説明文書、同意文書 投与の可能性ある方 3 版 240710IRB (西暦 2024 年 6 月 26 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4963 | 小野薬品工業株式会社 | 第 I 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 26 日付） 説明文書、同意文書 本体 14_20240710IRB (西暦 2024 年 6 月 26 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4965 | アステラス製薬株式会社 | 第 II 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 25 日付） 治験実施計画書 本体第 8 版 J240523 (西暦 2024 年 5 月 23 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4966 | 第一三共株式会社 | 乳癌患者を対象としたトラスツズマブ デルクステカンの第 III 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 13 日付） 治験実施計画書 4.0_補遺 (西暦 2024 年 3 月 22 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4969 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | TPX-0005 の第 II 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 20 日付）治験実施計画書 7.0 (西暦 2024 年 3 月 13 日付) 治験実施計画書 EUCT 番号への更新等通知 (西暦 2024 年 5 月 22 日付) 治験薬概要書又は添 | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|---------|-------|--------------------|---|--------------------|---|----|
| | | | | | | 付文書 TPX-0005 第 14 版 EJ240117 (西暦 2024 年 1 月 17 日付) 説明文書、同意文書 Pre-SC4.0_240710IRB (西暦 2024 年 5 月 31 日付) 説明文書、同意文書 本体 6.0_20240710IRB (西暦 2024 年 6 月 17 日付) | |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4977 | アッヴィ合同会社 | 第 I 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）(西暦 2024 年 6 月 19 日付) 説明文書、同意文書 併用パート 8C_20240710IRB (西暦 2024 年 6 月 5 日付) 説明文書、同意文書 単剤パート 8M_20240710IRB (西暦 2024 年 6 月 5 日付) 説明文書、同意文書 妊娠中パートナー 5_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 5 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4978 | ICON クリニカルリサーチ合同会社 | 子宮頸癌患者を対象とした tisotumab vedotin の第 III 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）(西暦 2024 年 6 月 17 日付) 治験実施計画書 2.0_補遺_E/J (西暦 2024 年 3 月 6 日付) 治験薬概要書又は添付文書 Tisotumab vedotin 21 (西暦 2024 年 4 月 5 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T4984 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | Sacituzumab Govitecan の第 I / II 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）(西暦 2024 年 6 月 13 日付) 被験者の安全等に係る資料 サシツズマブ ゴビテカノ:重要な薬物警告 (西暦 2024 年 6 月 4 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5010 | ファイザー株式会社 | 第 I 相/第 II 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）(西暦 2024 年 6 月 18 日付) 治験薬概要書又は添付文書 PF-06863135 第 9 版 E2404 月 (西暦 2024 年 4 月 23 日付) 治験薬概要書又は添付文書 Cover Letter_EJ (西暦 2024 年 6 月 5 日付) 治験薬概要書又は添付文書 PF-06863135 第 6 版 J24612 (西暦 2024 年 6 月 12 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5017 | アストラゼネカ株式会社 | 第 I / II 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）(西暦 2024 年 6 月 20 日付) 治験実施計画書 バックフィルコホートに関するレター_EJ (西暦 2024 年 5 月 29 日付) 治験実施計画書 NK1 拮抗薬の併用制限解除メモ_EJ | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|---------|-------|------------|--|--------------------|--|----|
| | | | | | | (西暦 2024 年 6 月 3 日付) 説明文書、同意文書 モジュール 5.0_20240710IRB(西暦 2024 年 6 月 13 日付) | |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5023 | 小野薬品工業株式会社 | 第 I 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 24 日付) 説明文書、同意文書 本体 11.0_20240710IRB (西暦 2024 年 6 月 24 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5025 | MSD 株式会社 | 子宮体癌患者を対象とした MK-3475 (ペムブロリズマブ) の第 III 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 26 日付) 治験実施計画書 本体第 03 版 EJ240515(西暦 2024 年 5 月 15 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5039 | アムジェン株式会社 | 第 I b 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 25 日付) 治験実施計画書 本体第 5 版 E240308 (西暦 2024 年 3 月 8 日付) 治験実施計画書 Supplement#7_240326 (西暦 2024 年 3 月 26 日付) 治験実施計画書 本体第 5 版 J240510 (西暦 2024 年 5 月 10 日付) 説明文書、同意文書 事前スクリーニング 6 版 240710IRB (西暦 2024 年 6 月 22 日付) 説明文書、同意文書 本体第 6 版_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 22 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5049 | 高島 淳生 | BRAF V600E 変異を有する切除可能大腸癌遠隔転移患者に対する周術期化学療法としてのエンコラフェニブ+ビニメチニブ+セツキシマブ併用療法の有効性及び安全性を評価する多施設共同第 II 相臨床試験（医師主導治験） | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） NEXUS_書式 10_分担医師変更 (西暦 2024 年 4 月 24 日付) 治験分担医師・治験協力者リスト（書式 2） 変更_00016436 (西暦 2024 年 4 月 24 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5049 | 高島 淳生 | BRAF V600E 変異を有する切除可能大腸癌遠隔転移患者に対する周術期化学療法としてのエンコラフェニブ+ビニメチニブ+セツキシマブ併用療法の有効性及び安全性を評価する多施設共同第 II 相臨床試験（医師主導治験） | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） ICFv10_COI 関連 (西暦 2024 年 6 月 18 日付) 説明文書、同意文書 ICFv10_COI 関連 (西暦 2024 年 6 月 18 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5056 | 東レ株式会社 | 第 I 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 26 日付) | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|---------|-------|---------------------|------------------------------------|--------------------|---|----|
| | | | | | | 治験実施計画書 8.0 (西暦 2024 年 6 月 7 日付) | |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5071 | 日本ベーリンガーアングルハイム株式会社 | 進行脱分化型脂肪肉腫を対象とした BI907828 の第Ⅱ/Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 24 日付) 治験実施計画書 6.0(E) (西暦 2024 年 5 月 2 日付) 治験実施計画書 5.0(J) (西暦 2024 年 6 月 5 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5075 | ノバルティス フアーマ株式会社 | 第 I 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 21 日付) 治験実施計画書 本体第 04 版 EJ240402(西暦 2024 年 4 月 2 日付) 治験実施計画書 付録_第 5 版 240513 (西暦 2024 年 5 月 13 日付) 治験薬概要書又は添付文書 MGY825 第 3 版 EJ240403 (西暦 2024 年 4 月 3 日付) 説明文書、同意文書 本体第 4 版_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 19 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5080 | MSD 株式会社 | 試験第 I 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 26 日付) 治験実施計画書 本体改訂 8 版 E240321(西暦 2024 年 3 月 21 日付) 治験実施計画書 本体改訂 10 版 EJ240416 (西暦 2024 年 4 月 16 日付) 説明文書、同意文書 本体 5_20240710IRB (西暦 2024 年 6 月 26 日付) 治験の費用の負担について説明した文書 治験費用の負担に関する説明書 240626 (西暦 2024 年 6 月 26 日付) 治験参加カード 治験 ID カード_240621 (西暦 2024 年 6 月 21 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5087 | アストラゼネカ株式会社 | 第 Ib/III 相非盲検試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 17 日付) 治験薬概要書又は添付文書 アベマシクリブ_5 (西暦 2024 年 5 月 22 日付) 治験薬概要書又は添付文書 フルベストラント_1 (西暦 2024 年 6 月 6 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5093 | プリストル・マイ | 第 I / II 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|---------|-------|---------------------|---|--------------------|---|----|
| る変更 | | | ヤーズ スクイブ 株式会社 | | | 6月 25 日付) 治験実施計画書 本体改訂第3版 EJ240405(西暦 2024 年 4 月 5 日付) 説明文書、同意文書 本体第 5 版_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 18 日付) | |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5098 | 日本ベーリンガーアングルハイム株式会社 | BI907828 の第Ⅱ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） 20240626 (西暦 2024 年 6 月 26 日付) 治験実施計画書 5.0 (西暦 2024 年 5 月 7 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5102 | 平野 秀和 | ONO-4538 の第Ⅱ相試験 (医師主導治験) | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） PADDLE_書 10_PRT8_ICF8 (西暦 2024 年 6 月 20 日付) 治験実施計画書 PRT_第 8.0 版 (西暦 2024 年 6 月 11 日付) 説明文書、同意文書 ICF_第 8.0 版 (西暦 2024 年 6 月 19 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5108 | アストラゼネカ株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 25 日付) 治験実施計画書 本体第 6 版 EJ240604 (西暦 2024 年 6 月 4 日付) 治験薬概要書又は添付文書 MEDI5752_3.2(西暦 2024 年 6 月 21 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5118 | MSD 株式会社 | 進行褐色細胞腫／パラガングリオーマ、進行膵神経内分泌腫瘍、フォン・ヒッペル・リンドウ病関連腫瘍、進行野生型消化管間質腫瘍、又は HIF-2 α 関連遺伝子変異を有する進行固形癌の患者を対象に MK-6482 (belzutifan) 単独療法の有効性及び安全性を評価する第Ⅱ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 26 日付) 治験実施計画書 治験実施計画書についてのお知らせ EJ (西暦 2024 年 6 月 11 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5121 | アステラス製薬株式会社 | 転移性又は局所進行性の固形がん患者を対象とした ASP2074 の第 1/1b 相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） (西暦 2024 年 6 月 26 日付) 治験実施計画書 別紙 1_240624(西暦 2024 年 6 月 24 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5140 | 高島 淳生 | ミスマッチ修復異常を認める切除可能直腸癌を対象に免疫チェックポイント阻害薬の有効性・安全性を検討する多施設共同臨床第Ⅱ相試験 (医師主導治験) | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） VOLTAGE2_書式 10_分担医師変更 (西暦 2024 年 4 月 24 日付) 治験分担医師・治験協力者リスト（書式 2） 変更 _00016435 (西暦 2024 年 4 月 24 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5140 | 高島 淳生 | ミスマッチ修復異常を認める切除可能直腸癌を対象 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） VOLTAGE2_書式 | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|---------|-------|----------------------|--|--------------------|--|----|
| る変更 | | | | に免疫チェックポイント阻害薬の有効性・安全性を検討する多施設共同臨床第Ⅱ相試験（医師主導治験） | | 10_ICF8（西暦2024年6月18日付） 説明文書、同意文書 ICF_第8版（西暦2024年6月18日付） | |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5142 | 日本ベーリンガーアインゲルハイム株式会社 | DLL3 を発現する小細胞肺癌及びその他の神経内分泌腫瘍の患者を対象とした BI 764532 と ezabenlimab の併用投与の第Ⅰ相非ランダム化非盲検多施設共同用量漸増試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月25日付） 治験実施計画書 本体第4版 E_240325（西暦2024年3月25日付） 治験実施計画書 本体第4版 J_240520（西暦2024年5月20日付） 治験実施計画書 治験実施計画書に関するレター 240624（西暦2024年6月24日付） 治験薬概要書又は添付文書 BI754091 第08版 EJ240109（西暦2024年1月9日付） 治験薬概要書又は添付文書 BI764532 第07版 EJ240130（西暦2024年1月30日付） 説明文書、同意文書 本体 6.0_20240710IRB（西暦2024年6月19日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5159 | アストラゼネカ株式会社 | 局所進行切除不能又は転移性の胃腺癌又は食道胃接合部腺癌の患者を対象として新規併用療法の有効性、安全性、忍容性、薬物動態、及び免疫原性を評価する非盲検、多剤、多施設共同第Ⅱ相試験のマスタークトコル | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月18日付） 治験薬概要書又は添付文書 AZD0901_2.0（西暦2024年5月31日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5168 | 第一三共株式会社 | 術後トリプルネガティブ乳癌患者を対象とした Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd, DS-1062a) の第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月26日付） 治験実施計画書 別添毒性管理 Dato 第5版 EJ（西暦2024年5月10日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5169 | 大鵬薬品工業株式会社 | プラチナ製剤による全身化学療法歴のある EGFR エクソン 20挿入変異を有する局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象に CLN-081 の安全性、忍容性、薬物動態、薬力学及び有効性を評価する第1/2相、非盲検、多施設共同試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月26日付） 治験実施計画書 治験実施計画書明確化に関する説明報告（西暦2024年6月7日付） 説明文書、同意文書 モジュールB第4版_240710IRB（西暦2024年6月24日付） 説明文書、同意文書 モジュールC第3版_240710IRB（西暦2024年6月24日付） | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5203 | 協和キリン株式会社 | 成人固形癌患者を対象に KK2269 を単剤及びドセタキセルとの併用で静脈内投与したときの安全性及び忍容性を評価する多施設共同非盲検第Ⅰ相用量漸増試 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式10）（西暦2024年6月24日付） 説明文書、同意文書 本体(パート2)第1版 240710IRB | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|---------|-------|----------------------|---|--------------------|--|----|
| | | | | 験 | | (西暦 2024 年 6 月 19 日付) | |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5208 | 日本ベーリンガーアイングルハイム株式会社 | DAREON™-8：進展型小細胞肺癌患者を対象に標準治療（プラチナ製剤、エトポシド及び抗 PD-L1 抗体）併用下で BI 764532 を反復点滴静注する第Ⅰ相非盲検用量漸増試験及び拡大試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 25 日付） その他 アウトカム評価 240528(西暦 2024 年 5 月 28 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5225 | 日本セルヴィエ株式会社 | 未治療の転移性膵腺癌を有する日本人参加者を対象としたイリノテカンリポソーム注射液、オキサリプラチン、5-フルオロウラシル/レボロイコボリンの単群多施設共同第Ⅱ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 20 日付） 治験薬概要書又は添付文書 5-FU_4.0 (西暦 2024 年 6 月 1 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5226 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | 再発・難治性のマントル細胞リンパ腫又は再発・難治性の前駆 B 細胞性急性リンパ芽球性白血病の日本人成人患者を対象とした KTE-X19 の安全性及び有効性を評価する第Ⅱ相多施設共同試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 25 日付） 被験者の募集の手順（広告等）に関する資料 被験者募集に関する資料 240624 (西暦 2024 年 6 月 24 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5228 | シミック株式会社 | 転移性扁平上皮非小細胞肺癌の一次治療における ivonescimab+化学療法とペムブロリズマブ+化学療法を比較する無作為化国際共同第Ⅲ相試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 18 日付） 治験実施計画書 3.2 (西暦 2024 年 3 月 8 日付) 治験薬概要書又は添付文書 キイトルーダ添文第 18 版 (西暦 2024 年 5 月 1 日付) 治験薬概要書又は添付文書 キイトルーダ 240517(西暦 2024 年 5 月 17 日付) 説明文書、同意文書 妊娠 2_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 17 日付) 説明文書、同意文書 本体 4_240710IRB (西暦 2024 年 6 月 17 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5229 | 中外製薬株式会社 | 未治療の大細胞型 B 細胞リンパ腫患者を対象として GLOFITAMAB (R07082859) + ポラツズマブ ベドチン + リツキシマブ + シクロホスファミド + ドキソルビシン + プレドニゾン (POLA-R-CHP) 併用療法の有効性及び安全性を POLA-R-CHP と比較する第Ⅲ相多施設共同ランダム化非盲検試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 25 日付） 治験実施計画書 Letter_20240523(西暦 2024 年 5 月 23 日付) | 承認 |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5235 | 須藤 一起 | 周術期乳癌を対象とした新規薬剤開発に関する持続可能なプラットフォーム試験 トリプルネガティブコホート (TN-1) | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10） S-FACT_書式 10_ICF3 (西暦 2024 年 6 月 25 日付) 説明文書、同意文書 ICF_第 3 版 (西暦 2024 年 6 月 25 日付) | 承認 |

| | | | | | | | |
|----------|---------|-------|----------------------|--|------------------------------------|--|----|
| | | | | | | | |
| 治験に関する変更 | 国がん中央病院 | T5243 | 日本ベーリンガーアングルハイム株式会社 | Brightline-4:未治療又は既治療の進行脱分化型脂肪肉腫患者を対象として brigimadlin (BI 907828) の安全性及び有効性を評価する第 III 相非盲検単群多施設共同試験 | 右記の文書の改訂等について審議した。 | 治験に関する変更申請書（書式 10）（西暦 2024 年 6 月 21 日付） 治験薬概要書又は添付文書 Brigimadlin11（西暦 2024 年 4 月 11 日付） | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T3872 | 中外製薬株式会社 | Ro4368451(Pertuzumab) と Ro45-2317(Trastuzumab) の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4198 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 悪性黒色腫患者を対象とした BMS-936558(ニボルマブ)の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4232 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象とした BMS-936558(ニボルマブ)/BMS-734016(イピリュマブ)の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4281 | 第一三共株式会社 | 第 I 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4302 | MSD 株式会社 | MK-3475 の第 II 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4362 | IQVIA サービシズ ジャパン合同会社 | RXDX-101 の第 II 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4381 | 小野薬品工業株式会社 | 食道がん及び食道胃接合部がん患者を対象としたニボルマブの第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4381 | 小野薬品工業株式会社 | 食道がん及び食道胃接合部がん患者を対象としたニボルマブの第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4399 | 小野薬品工業株式会社 | 第 I 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4405 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象とした BMS-936558(ニボルマブ)/BMS-734016(イピリュマブ)の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4417 | 米盛 勘 | 再発プラチナ感受性卵巣癌、卵管癌又は原発性腹膜癌患者を対象としたセジラニブとオラパリブの第III相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4425 | パレクセル・インターナショナル株式会社 | 第 I 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん中央病院 | T4467 | 米盛 勘 | 乳がん患者を対象としたパルボシクリブの第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|----------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | | 験(医師主導治験) | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4508 | 第一三共株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4517 | MSD 株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4525 | 米盛 勘 | ON04538 の第II相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4547 | 日本ベーリンガーイングルハイム株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4567 | メドペイス・ジャパン株式会社 | LOXO-292 の第I / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4585 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 長期追跡調査 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4590 | 中外製薬株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象とした CH5424802(一般名:アレクチニブ)の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4595 | 第一三共株式会社 | 乳癌を対象とした DS-8201a(trastuzumab deruxtecan)の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4602 | 小野薬品工業株式会社 | ONO-4059 の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4628 | MSD 株式会社 | MK-3475 の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4637 | MSD 株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象とした MK-3475(Pembrolizumab)の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4642 | 庄司 広和 | ニボルマブの第I相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4651 | MSD 株式会社 | オラパリブの第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4661 | アッヴィ合同会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4671 | ノバルティス フアーマ株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4675 | エーザイ株式会社 | 第Ib相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん中央病院 | T4678 | 協和キリン株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | | |
|--------|---------|-------|----------------------|---|--|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | 社 | | | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4680 | 日本ベーリンガーアイングルハイム株式会社 | 第I相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4694 | アステラス製薬株式会社 | Zolbetuximab の第II相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4694 | アステラス製薬株式会社 | Zolbetuximab の第II相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4701 | 後藤 悅 | ROS1 融合遺伝子変異陽性の進行固形がんを対象としたブリガチニブのバスケット試験(医師主導治験) | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4711 | ヤンセン ファーマ株式会社 | 第I相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4712 | IQVIA サービシズ ジャパン合同会社 | 胃腺癌又は食道胃接合部腺癌を対象とした BGB-A317 の第III相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4720 | 本間 義崇 | 根治切除不能な甲状腺未分化がんに対するニボルマブとレンバチニブ併用療法の第II相試験(医師主導治験) | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4721 | 第一三共株式会社 | 第I / II相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4733 | 日本イーライリリー株式会社 | ラムシルマブ(LY3009806)の第I / II相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4739 | 加藤 健 | 食道がん患者を対象とした根治的化学放射線療法と抗 PD-1 抗体薬併用による探索的多施設共同非盲検医師主導治験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4744 | パレクセル・インターナショナル株式会社 | 皮膚有棘細胞癌患者を対象とした REGN2810(Cemiplimab) の第III相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4745 | 小川 千登世 | 第I相試験(医師主導治験) | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4752 | 大鵬薬品工業株式会社 | 第I相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4757 | パレクセル・インターナショナル株式会社 | 切除不能、局所進行再発性又は転移性食道扁平上皮がん患者を対象とした BGB-A317 の第III相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4758 | メドペイス・ジャパン株式会社 | 第I / II相試験 | | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|----------------------|--|------------------------------------|----|----|
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4762 | 中外製薬株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4763 | ファイザー株式会社 | 第Ib/II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4766 | 中外製薬株式会社 | 非小細胞肺癌を対象とした Tiragolumab の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4773 | 米盛 勘 | 卵巣癌、卵管癌又は腹膜癌を対象としたセジラニブとオラパリブの第III相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4773 | 米盛 勘 | 卵巣癌、卵管癌又は腹膜癌を対象としたセジラニブとオラパリブの第III相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4774 | ヤンセン ファーマ株式会社 | erdafitinib の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4775 | アッヴィ合同会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4776 | MSD 株式会社 | 頭頸部癌患者を対象とした MK-3475(Pembrolizumab) の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4777 | アステラス製薬株式会社 | enfortumab vedotin(ASG-22CE) の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4777 | アステラス製薬株式会社 | enfortumab vedotin(ASG-22CE) の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4779 | ヤンセン ファーマ株式会社 | JNJ-56021927(apalutamide) の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4781 | ノバルティス フィーマ株式会社 | CTL019 の第IIIb 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4786 | MSD 株式会社 | 頭頸部扁平上皮癌患者を対象とした MK-3475(ペムブロリズマブ)及び E7080/MK-7902(レンバチニブ)の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4793 | 第一三共株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4812 | 齋藤 豊 | 肺癌患者を対象とした ME2906 及び PNL6405PLC のピボタル試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4815 | プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | JCAR017 の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|------------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4819 | アッヴィ合同会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4823 | 中外製薬株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4824 | 中外製薬株式会社 | 非小細胞肺がん患者を対象とした Tiragolumab、アテゾリズマブの第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4829 | 小野薬品工業株式会社 | ONO-4538 の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4830 | IQVIA サービシーグ ディザイン合同会社 | Epcoritamab の第I / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4832 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 局所進行非小細胞肺癌患者を対象とした BMS-936558 (ニボルマブ) /BMS-734016 (イピリムマブ) の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4834 | 森實 千種 | 膵癌患者を対象としたニボルマブの第III相試験 (医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4834 | 森實 千種 | 膵癌患者を対象としたニボルマブの第III相試験 (医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4842 | アッヴィ合同会社 | ベネトクラクスの第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4848 | パレクセル・インターナショナル株式会社 | 乳がん患者を対象とした Tucatinib の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4852 | 中外製薬株式会社 | 乳癌患者を対象とした GDC-9545 の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4853 | 第一三共株式会社 | T-DXd の第I / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4853 | 第一三共株式会社 | T-DXd の第I / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4854 | 第一三共株式会社 | patritumab deruxtecan (U3-1402) の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4855 | 日本イーライリリーワークス株式会社 | LOXO-305 の第I / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4856 | ファイザー株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん中央病院 | T4860 | インサイト・バイオ | 第 1b/2 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|--------------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | オサイエンシズ・ジャパン合同会社 | | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4863 | 第一三共株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4864 | 第一三共株式会社 | 肺癌患者を対象とした Dato-DX d の第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4870 | ヤンセン ファーマ株式会社 | EGFR 変異局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象として一次治療としてのアミバンタマブとラザルチニブの併用、オシメルチニブ、及びラザルチニブを比較する第3相ランダム化試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4880 | アムジェン株式会社 | AMG757 の第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4883 | 第一三共株式会社 | pexidartinib の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4884 | 第一三共株式会社 | 乳癌を対象とした DS-8201a (trastuzumab deruxtecan) の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4887 | 第一三共株式会社 | DS-1062a の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4892 | IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社 | 未治療マントル細胞リンパ腫を対象とした BGB-3111 (ザヌブルチニブ) の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4896 | 協和キリン株式会社 | ME-401 の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4897 | ノバルティス フアーマ株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4899 | 第一三共株式会社 | 胃癌を対象とした DS-8201a (trastuzumab deruxtecan) の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4903 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | 肛門管癌患者を対象とした INCAGA00012 の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4909 | アッヴィ合同会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4913 | 森實 千種 | Niraparib Phase II 試験 (医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4914 | 中外製薬株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん中央病院 | T4916 | 中外製薬株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|----------------------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | | | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4921 | MSD 株式会社 | 小細胞肺がん患者を対象とした MK-3475(ペムブロリズマブ)/MK-7339(オラパリブ)の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4927 | 第一三共株式会社 | DS-3201b (Valemetostat Tosylate) の第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4929 | IQVIA サービシーザ ジャパン合同会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4931 | 堀之内 秀仁 | 血漿遊離DNAからRET融合遺伝子が検出された進行非小細胞肺がんに対するセルペルカチニブの多施設共同第Ⅱ相臨床試験（医師主導治験） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4931 | 堀之内 秀仁 | 血漿遊離DNAからRET融合遺伝子が検出された進行非小細胞肺がんに対するセルペルカチニブの多施設共同第Ⅱ相臨床試験（医師主導治験） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4934 | 小野薬品工業株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4937 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 非小細胞肺がん患者を対象とした BMS-936558 の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4938 | 株式会社 Ascent Development Services | 頭頸部扁平上皮癌患者を対象とした AN2025 (buparlisib) の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4943 | MSD 株式会社 | 胃癌患者を対象とした MK-3475 と MK-7902 (E7080) の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4947 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | JCAR017 の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4949 | IQVIA サービシーザ ジャパン合同会社 | びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫患者を対象とした Epcoritamab の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4952 | 第一三共株式会社 | 乳がん患者を対象としたトラスツズマブ デルクスティカンの第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4955 | ICON クリニカルリサーチ合同会社 | HER2 異常固形癌患者を対象とした tucatinib 及びトラスツズマブの併用療法第Ⅱ相バスケット試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん中央病院 | T4957 | サイネオス・ヘル | 第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|----------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | ス・クリニカル株式会社 | | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4957 | サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社 | 第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4961 | MSD 株式会社 | 食道癌患者を対象とした MK-3475(ペムブロリズマブ)と MK-7902 (E7080: レンバチニブ) の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4962 | 日本臨床研究オペレーションズ株式会社 | CYH33 の第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4963 | 小野薬品工業株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4965 | アステラス製薬株式会社 | 第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4965 | アステラス製薬株式会社 | 第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4966 | 第一三共株式会社 | 乳癌患者を対象としたトラスツズマブ デルクステカンの第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4968 | 大鵬薬品工業株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4968 | 大鵬薬品工業株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4969 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | TPX-0005 の第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4970 | シミック株式会社 | Talotrectinib(AB-106) の第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4972 | 日本イーライリリー株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4973 | グラクソ・smithkline 株式会社 | 進行固形癌患者を対象とした GSK6097608 の単剤療法及び抗がん剤との併用療法における第Ⅰ相、ヒト初回投与 (FTIH)、非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4973 | グラクソ・smithkline 株式会社 | 進行固形癌患者を対象とした GSK6097608 の単剤療法及び抗がん剤との併用療法における第Ⅰ相、ヒト初回投与 (FTIH)、非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4976 | 日本イーライリリー株式会社 | 慢性リンパ性白血病及び小リンパ球性リンパ腫患者を対象とした LOX0305 の第3相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|----------------------|---|------------------------------------|----|----|
| | | | | | | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4977 | アッヴィ合同会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4978 | ICON クリニカルリサーチ合同会社 | 子宮頸癌患者を対象とした tisotumab vedotin の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4979 | MSD 株式会社 | MK-7684A の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4980 | 中外製薬株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4981 | ファイザー株式会社 | BRAF 変異転移性結腸・直腸癌患者に一次治療として化学療法併用または非併用下でのエンコラフェニブおよびセツキシマブを投与する第III相試験 (BREAKWATER 試験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4983 | 小野薬品工業株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4984 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | Sacituzumab Govitecan の第I / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4991 | アッヴィ合同会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4994 | 武田薬品工業株式会社 | 第Ib / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4995 | 山形 幸徳 | HER2 陽性の胃腺癌又は胃食道接合部腺癌患者を対象とした Trastuzumab Deruxtecan 術前化学療法又は Trastuzumab Deruxtecan、Capecitabine と Durvalumab (MEDI4736) 併用術前術後化学療法の第II相臨床試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4997 | メドペイス・ジャパン株式会社 | 第I / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T4997 | メドペイス・ジャパン株式会社 | 第I / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5000 | プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5002 | シミック株式会社 | 固形がん患者を対象とした Taletrectinib(AB-106/DS-6051b) の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5004 | 中外製薬株式会社 | R07499790(Pralsetinib) の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|--------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5005 | Fortrea Japan 株式会社 | 固形がん患者を対象とした MCLA-128(zenocutuzumab) の第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5006 | 第一三共株式会社 | 肺癌患者を対象とした DS-8201a(ラスツズマブ デルクステカン)の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5008 | ファイザー株式会社 | アベルマブの第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5010 | ファイザー株式会社 | 第Ⅰ相/第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5015 | 小野薬品工業株式会社 | 胃がんを対象とした ONO-4538、イピリムマブ及び化学療法併用の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5016 | アッヴィ合同会社 | ベネトクラクスの第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5020 | 荒川 歩 | 第Ⅰ相試験（医師主導治験） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5023 | 小野薬品工業株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5025 | MSD 株式会社 | 子宮体癌患者を対象とした MK-3475 (ペムブロリズマブ) の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5032 | アステラス製薬株式会社 | 第Ⅰ/Ⅰb 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5033 | アムジェン株式会社 | AMG 193 の第Ⅰ/Ⅰb/Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5037 | 本間 義崇 | HER2 発現の再発・転移唾液腺癌患者を対象とした トラスツズマブ デルクステカンの多施設共同非盲検第Ⅱ相試験（医師主導治験） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5038 | メルクバイオファーマ株式会社 | 局所進行頭頸部癌患者を対象とした、 Debio 1143 と白金製剤を含む化学放射線療法を併用する第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5038 | メルクバイオファーマ株式会社 | 局所進行頭頸部癌患者を対象とした、 Debio 1143 と白金製剤を含む化学放射線療法を併用する第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5039 | アムジェン株式会社 | 第Ⅰb 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん中央病院 | T5040 | パレクセル・イン | REGN1979 (odronextamab) の第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|---------------------|--|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | ターナショナル株式会社 | | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5041 | 日本臨床研究オペレーションズ株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5045 | 第一三共株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5047 | パレクセル・インターナショナル株式会社 | 第Ib/II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5048 | ICON クリニカルリサーチ合同会社 | 胃腺癌/食道胃接合部腺癌患者を対象とした ALX148 の第II/III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5049 | 高島 淳生 | BRAF V600E 変異を有する切除可能大腸癌遠隔転移患者に対する周術期化学療法としてのエンコラフェニブ+ビニメチニブ+セツキシマブ併用療法の有効性及び安全性を評価する多施設共同第II相臨床試験（医師主導治験） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5055 | 日本ベーリンガーアンダルハイム株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5058 | バイエル薬品株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5059 | 第一三共株式会社 | DS-7300a の第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5064 | 後藤 悅 | アテゾリズマブの第II相試験（医師主導治験） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5065 | 米盛 勘 | ブリグチニブの第II相試験（医師主導治験） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5065 | 米盛 勘 | ブリグチニブの第II相試験（医師主導治験） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5068 | MSD 株式会社 | MK-3475（ペムプロリズマブ）の第I/II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5070 | アムジェン株式会社 | AMG 552(Bemarituzumab)の第Ib/II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5072 | 中外製薬株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5073 | アムジェン株式会社 | 第Ib相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|--------------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5074 | 日本イーライリリース株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5075 | ノバルティス フィーマ株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5077 | 第一三共株式会社 | 乳癌患者を対象とした Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd, DS-1062a) の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5078 | 米盛 勘 | ペムプロリズマブ及びオラパリブの第II相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5080 | MSD 株式会社 | 試験第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5081 | アムジェン株式会社 | 胃癌又は食道胃接合部癌患者を対象とした AMG 552、ニボルマブの第 I b/III 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5082 | ノバルティス フィーマ株式会社 | PSMAaddition : 転移性ホルモン感受性前立腺がん(mHSPC) の成人男性患者を対象に 177Lu-PSMA-617 と標準治療の併用を標準治療単独と比較する国際、前向き、非盲検、ランダム化、第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5085 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 結腸・直腸癌患者を対象とした BMS-986213 (Relatlimab/ニボルマブ FDC) の第III相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5090 | メルクバイオファーマ株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5090 | メルクバイオファーマ株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5092 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | ペミガチニブの第2相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5092 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | ペミガチニブの第2相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5093 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 第I / II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5094 | 下井 辰徳 | タゼメトスタットの第II相試験(医師主導治験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5096 | シミック株式会社 | 第I相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|---------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5097 | ヤンセン ファーマ株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象としたアミバンタマブ皮下投与製剤の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5100 | グラクソ・スミスクライン株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5100 | グラクソ・スミスクライン株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5103 | メルクバイオファーマ株式会社 | 頭頸部扁平上皮癌患者を対象とした Xevinapant 及び放射線療法の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5103 | メルクバイオファーマ株式会社 | 頭頸部扁平上皮癌患者を対象とした Xevinapant 及び放射線療法の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5104 | 第一三共株式会社 | Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd, DS-1062a) の第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5108 | アストラゼネカ株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5111 | 中外製薬株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5113 | サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5114 | 大鵬薬品工業株式会社 | 第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5117 | MSD 株式会社 | MK-3475 (ペムブロリズマブ) の第Ⅰ/Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5118 | MSD 株式会社 | 進行褐色細胞腫／パラガングリオーマ、進行膵神経内分泌腫瘍、フォン・ヒッペル・リンドウ病関連腫瘍、進行野生型消化管間質腫瘍、又は HIF-2α 関連遺伝子変異を有する進行固形癌の患者を対象に MK-6482 (belzutifan) 単独療法の有効性及び安全性を評価する第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5120 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | 非小細胞肺癌患者を対象とした Sacituzumab Govitecan (GS-0132) の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5121 | アステラス製薬株式会社 | 転移性又は局所進行性の固形がん患者を対象とした ASP2074 の第 1/1b 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん中央病院 | T5125 | インサイト・バイ | 特定の進行固形癌患者を対象とした INCB099280 の安 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|--------------------------|--|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | オサイエンシズ・ジャパン合同会社 | 全性、忍容性、薬物動態及び薬力学を検討する第1相試験 | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5125 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | 特定の進行固形癌患者を対象とした INCB099280 の安全性、忍容性、薬物動態及び薬力学を検討する第1相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5126 | 大熊 裕介 | 未治療の切除不能な胸腺癌に対するカルボプラチナ+パクリタキセル+ペムブロリズマブ+レンバチニブの第II相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5131 | アストラゼネカ株式会社 | 進行固形がん患者を対象として AZD9592 の単独療法及び抗がん剤との併用療法を評価するヒトを対象とした最初の第I相多施設共同非盲検用量漸増及び用量拡大試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5133 | アッヴィ合同会社 | 再発又は難治性のアグレッシブ成熟B細胞性腫瘍の小児患者を対象とした epcoritamab の単群、非盲検、第Ib相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5134 | アッヴィ合同会社 | 非ホジキンリンパ腫被験者を対象に、epcoritamab を抗腫瘍薬と併用したときの安全性及び忍容性を評価する第Ib/II相非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5136 | 大鵬薬品工業株式会社 | 未治療の局所進行切除不能又は転移性の胃腺癌、食道胃接合部腺癌及び食道腺癌患者を対象とした、Domvanalimab、Zimberelimab 及び化学療法の併用とニボルマブ及び化学療法の併用とを比較検討するランダム化、非盲検、多施設共同、第3相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5138 | アッヴィ合同会社 | 同種幹細胞移植後の急性骨髓性白血病患者を対象としてベネトクラクスとアザシチジンの併用投与の安全性及び有効性を評価する無作為化、非盲検第III相試験 (VIALE-T) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5139 | パレクセル・インターナショナル株式会社 | PD-1 または PD-L1 阻害剤による治療歴のない切除不能または転移性悪性黒色腫患者を対象に、HBI-8000 とニボルマブとの併用投与をプラセボとニボルマブとの併用投与と比較する、多施設共同、無作為化、二重盲検、第3相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|--------------------------|--|------------------------------------|----|----|
| | | | | | | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5140 | 高島 淳生 | ミスマッチ修復異常を認める切除可能直腸癌を対象に免疫チェックポイント阻害薬の有効性・安全性を検討する多施設共同臨床第Ⅱ相試験（医師主導治験） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5142 | 日本ベーリングアイングルハイム株式会社 | DLL3 を発現する小細胞肺癌及び他の神経内分泌腫瘍の患者を対象とした BI 764532 と ezabenlimab の併用投与の第Ⅰ相非ランダム化非盲検多施設共同用量漸増試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5143 | 中外製薬株式会社 | 局所進行又は転移性固形癌患者を対象とした ROSE12 単剤及び抗腫瘍薬併用投与時の安全性及び薬物動態の評価を行う非盲検下第Ⅰa/Ⅰb 相用量漸増試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5144 | 肱岡 範 | 臨床的に遠隔転移のない肺がん患者に対する診断用放射性薬剤 ⁶⁴ Cu-NCAB001 の推奨用量を決定する第Ⅰ相医師主導治験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5147 | IQVIA サービシズ ジャパン合同会社 | 転移性 HER2 陽性乳癌の維持療法として tucatinib 又はプラセボをトラスツズマブ及びペルツズマブと併用する無作為化、二重盲検、第Ⅲ相試験 (HER2CLIMB-05) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5148 | インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社 | 特定の進行固形癌患者を対象とした INCB123667 単剤療法の第Ⅰ相、非盲検、多施設共同試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5149 | IQVIA サービシズ ジャパン合同会社 | HER2 陽性転移性直腸結腸癌患者を対象とした tucatinib の第Ⅲ相無作為化、非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5155 | アステラス製薬株式会社 | 治療歴のある KRAS G12D 変異陽性の局所進行性又は転移性固形がん患者を対象とした ASP3082 の第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5156 | アストラゼネカ株式会社 | FONTANA 試験： 固形がん患者を対象に AZD5335 の単独療法及び他の抗がん剤との併用療法の安全性、忍容性、薬物動態及び予備的な有効性を用量漸増法により評価するモジュール式第Ⅰ相／前期第Ⅱ相非盲検多施設共同試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5158 | 中外製薬株式会社 | Tobemstomig の進行固形がん患者を対象とした第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|---------------|--|------------------------------------|----|----|
| | | | | | | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5159 | アストラゼネカ株式会社 | 局所進行切除不能又は転移性の胃腺癌又は食道胃接合部腺癌の患者を対象として新規併用療法の有効性、安全性、忍容性、薬物動態、及び免疫原性を評価する非盲検、多剤、多施設共同第Ⅱ相試験のマスタープロトコル | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5160 | アッヴィ合同会社 | 初発のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫 (DLBCL) 患者を対象とした、エプロリタマブと R-CHOP の併用療法の安全性及び有効性を R-CHOP 療法と比較する第Ⅲ相、無作為化、非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5162 | 株式会社新日本科学 PPD | HER2 陽性の切除不能な局所進行性または転移性胃食道腺癌 (GEA) 患者を対象としたチスレリズマブ併用又は非併用下で化学療法と組み合わせた zanidatamab の無作為化、多施設共同、第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5164 | MSD 株式会社 | 中悪性度及び低悪性度 B 細胞悪性腫瘍を有する患者を対象とした MK-2140 の単独療法及び併用療法の安全性及び有効性を評価する、非盲検、多施設共同、第Ⅱ相バスケット試験 (waveLINE-006) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5166 | 中外製薬株式会社 | 局所進行又は転移性固形癌患者を対象として、標準治療の化学療法の併用下又は非併用下で R07496353 と チェックポイント阻害薬の併用療法の安全性、薬物動態及び有効性を検討する第Ⅰb 相非盲検多施設共同用量拡大試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5167 | 小野薬品工業株式会社 | パクリタキセル毎週投与を受ける乳がん患者を対象とした ONO-2910 の化学療法誘発末梢神経障害 (CIPN) 発症抑制効果及び安全性を検討する前期第Ⅱ相多施設共同プラセボ対照無作為化二重盲検並行群間比較試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5168 | 第一三共株式会社 | 術後トリプルネガティブ乳癌患者を対象とした Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd, DS-1062a) の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5169 | 大鵬薬品工業株式会社 | プラチナ製剤による全身化学療法歴のある EGFR エクソン 20挿入変異を有する局所進行又は転移性非小細 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|---------------------|---|------------------------------------|----|----|
| | | | | 胞肺癌患者を対象に CLN-081 の安全性、忍容性、薬物動態、薬力学及び有効性を評価する第 1/2 相、非盲検、多施設共同試験 | | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5170 | 山崎 直也 | 上皮系皮膚悪性腫瘍に対する抗 PD-1 抗体療法の医師主導による多施設共同拡大治験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5170 | 山崎 直也 | 上皮系皮膚悪性腫瘍に対する抗 PD-1 抗体療法の医師主導による多施設共同拡大治験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5172 | 日本セルヴィエ株式会社 | 前治療歴を有する IDH1 変異陽性の切除不能又は転移性胆管癌を有する日本人患者を対象としたイボシデニブ経口投与の第Ⅱ相、非盲検、多施設共同試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5175 | 日本ベーリンガーアンゲルハイム株式会社 | DAREON™-5：再発／難治性進展型小細胞肺癌患者及びその他の再発／難治性神経内分泌癌患者を対象に DLL3 を標的とする T 細胞誘導抗体である BI 764532 を静脈内投与する非盲検、多施設共同、第Ⅱ相、用量選択試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5176 | アムジエン株式会社 | プラチナ製剤をベースとした一次化学療法後の再発小細胞肺癌患者を対象として tarlatamab と標準治療を比較するランダム化、非盲検、第Ⅲ相試験 (DeLLphi-304) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5177 | 日本イーライリリーフィルム株式会社 | FGFR3 異常を有する進行固形がん患者を対象とした LOXO-435 (LY3866288) の非盲検多施設共同試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5178 | アストラゼネカ株式会社 | 進行肝胆道癌患者を対象として新規免疫調節薬の単独療法及び抗がん剤との併用療法の有効性及び安全性を評価する第Ⅱ相、非盲検、多剤、多施設共同試験のマスター・プロトコル (GEMINI-Hepatobiliary) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5179 | メルクバイオファーマ株式会社 | 抗 PD-(L)1 療法及びプラチナ製剤ベースの前治療で進行した非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象に、セミプリマブ併用下の ATR 阻害剤 M1774 の有効性、安全性、忍容性及び薬物動態を評価する非盲検多施設共同第 1b/2a 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5179 | メルクバイオファーマ株式会社 | 抗 PD-(L)1 療法及びプラチナ製剤ベースの前治療で進行した非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象に、セミ | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|----------------------|---|------------------------------------|----|----|
| | | | | プリマブ併用下の ATR 阻害剤 M1774 の有効性、安全性、忍容性及び薬物動態を評価する非盲検多施設共同第 1b/2a 相試験 | | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5180 | グラクソ・スミスクライン株式会社 | PD-L1 陽性の再発又は転移性頭頸部扁平上皮癌患者を対象に一次治療としての新規複合免疫療法を評価するための、マスタープロトコルを用いた第Ⅱ相、無作為化、非盲検、プラットフォーム試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5181 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | ホルモン受容体陽性 (HR 陽性) /ヒト上皮増殖因子受容体 2 陰性 (HER2 陰性) [HER2 IHC 0 又は HER2 低発現 (IHC 1+、IHC 2+/ISH-)] で内分泌療法の前治療歴を有する手術不能な局所進行又は転移性乳癌患者を対象として Sacituzumab Govitecan を治験担当医師選択による治療と比較する無作為化、非盲検、第 3 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5182 | ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 | 再発又は難治性の T 細胞リンパ腫患者を対象とした BMS-986369 の安全性、忍容性、薬物動態及び有効性を検討する国内第 1/2 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5188 | MSD 株式会社 | 進行固形がん患者を対象とした MK-2870 単独療法及びペムブロリズマブ±化学療法との併用療法の第 I 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5189 | アッヴィ合同会社 | Telisotuzumab Vedotin (ABBV-399) の第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5190 | MSD 株式会社 | 高リスク Stage II~IV 悪性黒色腫患者を対象に MK-7684A (MK-7684+ペムブロリズマブ) による術後補助療法とペムブロリズマブによる術後補助療法を比較する無作為化、実薬対照、二重盲検、第Ⅲ相試験 (KEYVIBE-010) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5192 | グラクソ・スミスクライン株式会社 | 未治療の dMMR/MSI-H を有する T4N0 又は Stage III の切除可能な結腸癌患者を対象とした、周術期治療としての dostarlimab 単剤療法と標準治療を比較する第Ⅲ相、非盲検、無作為化試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5193 | 第一三共株式会社 | 治験薬の継続投与及び長期安全性評価のためのロールオーバーマスター試験 (ロールオーバーマスター試験) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|---------------------|---|------------------------------------|----|----|
| | | | | | | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5194 | 日本ベーリンガーアンゲルハイム株式会社 | DAREON™-7：神経内分泌癌（NEC）患者の1次治療として、BI 764532点滴静注を標準治療（プラチナ製剤及びエトポシド）と併用したときの安全性及び忍容性を検討する第Ⅰ相、非盲検、用量漸増及び拡大試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5198 | アッヴィ合同会社 | 治療歴のある切除不能な大腸癌患者を対象に、ABBV-400を、フルオロウラシル、フォリン酸及びベバシズマブと併用投与したときの安全性、有効性及び最適用量を評価する第Ⅱ相、無作為化試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5201 | アッヴィ合同会社 | 再発又は難治性の濾胞性リンパ腫被験者を対象として、エプロリタマブとリツキシマブ+レナリドミド（R2）療法を併用投与したときの安全性及び有効性をR2 療法と比較評価する第Ⅲ相非盲検試験（EPCORE™ FL-1） | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5202 | 武田薬品工業株式会社 | 進行又は転移を有する成人固形がん患者を対象としたTAK-676の単剤投与及びペムブロリズマブとの併用投与の忍容性、安全性、薬物動態及び薬力学を検討する非盲検、用量漸増、第1/2相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5206 | 第一三共株式会社 | 固形癌患者を対象としたバレメトスタットトシリ酸塩とDXd ADCの併用療法を検討する多施設共同非盲検第Ⅰb相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5207 | メドペイス・ジャパン株式会社 | CLDN18.2が発現している可能性が高い固形がん患者を対象とした抗クローディン18.2(CLDN18.2)抗体薬物複合体EO-3021の第1相用量漸増・拡大試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5207 | メドペイス・ジャパン株式会社 | CLDN18.2が発現している可能性が高い固形がん患者を対象とした抗クローディン18.2(CLDN18.2)抗体薬物複合体EO-3021の第1相用量漸増・拡大試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5208 | 日本ベーリンガーアンゲルハイム株式会社 | DAREON™-8：進展型小細胞肺癌患者を対象に標準治療（プラチナ製剤、エトポシド及び抗PD-L1抗体）併用下でBI 764532を反復点滴静注する第Ⅰ相非盲検用量漸増試験及び拡大試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん中央病院 | T5209 | IQVIA サービシー | 日本人悪性固形腫瘍患者を対象にGEN1042単剤療法 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|--------------------|---|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | ズ ジャパン合同会社 | 及びペムブロリズマブと化学療法との併用療法の安全性及び忍容性、薬物動態、薬力学、並びに抗腫瘍活性を評価する第Ⅰ相試験 | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5210 | 第一三共株式会社 | プラチナ製剤抵抗性の高異型度卵巣癌、原発性腹膜癌、又は卵管癌患者を対象とした CDH6 を標的とする抗体薬物複合体 Raludotatug Deruxtecan (R-DXd) の多施設共同無作為化第Ⅱ/Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5211 | ノバルティス フアーマ株式会社 | 日本の神経内分泌腫瘍 (NEN) 患者及び健康成人を対象に [68Ga]Ga-DOTA-TATE を用いた診断能を評価する前向き、非盲検、多施設共同、単群、第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5212 | ファイザー株式会社 | 進行または転移乳癌患者を対象として vepdegestrant と PF-07220060 の併用投与を検討する第 1b/2 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5213 | 大鵬薬品工業株式会社 | 上皮成長因子受容体のエクソン 20挿入変異及び Uncommon/Single 又は Compound 変異を有する局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象とした Zipalertinib の安全性及び有効性を評価する非盲検、国際多施設共同、第 2b 相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5215 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | Kite 社による遺伝子改変細胞投与介入試験参加者の長期追跡調査試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5215 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | Kite 社による遺伝子改変細胞投与介入試験参加者の長期追跡調査試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5217 | アッヴィ合同会社 | アッヴィ合同会社の依頼による固形癌を対象とした ABBV 303 単独投与又は併用投与の第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5220 | アストラゼネカ株式会社 | 根治的同時化学放射線療法後に進行が認められなかった未切除の局所進行頭頸部扁平上皮癌患者を対象に、逐次療法としての volrustomig (MEDI5752) と観察群を比較する第Ⅲ相ランダム化非盲検国際多施設共同試験 (eVOLVE-HNSCC) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5221 | ICON クリニカルリサーチ合同会社 | 製品規格外 Axicabtagene Ciloleucel を用いた患者治療のための拡大アクセス試験 (EAP) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報 | 国がん中央病院 | T5222 | MSD 株式会社 | 再発若しくは転移性 (R/M) 又は切除不能な局所進行 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|-----------------|---|------------------------------------|----|----|
| 等 | | | | (LA) の有棘細胞癌 (cSCC) を有する日本人患者を対象に MK-3475A の安全性及び有効性を評価する第Ⅱ相試験 | 性について審議した。 | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5224 | エイツーヘルスケア株式会社 | 進行 NSCLC 患者及びその他の固形がん患者を対象とした高選択性 ROS1 阻害薬 NVL-520 の第 I / II 相試験 (ARROS-1) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5224 | エイツーヘルスケア株式会社 | 進行 NSCLC 患者及びその他の固形がん患者を対象とした高選択性 ROS1 阻害薬 NVL-520 の第 I / II 相試験 (ARROS-1) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5225 | 日本セルヴィエ株式会社 | 未治療の転移性胰腺癌を有する日本人参加者を対象としたイリノテカンリポソーム注射液、オキサリプラチン、5-フルオロウラシル/レボロイコボリンの単群多施設共同第Ⅱ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5226 | ギリアド・サイエンシズ株式会社 | 再発・難治性のマントル細胞リンパ腫又は再発・難治性の前駆 B 細胞性急性リンパ芽球性白血病の日本人成人患者を対象とした KTE-X19 の安全性及び有効性を評価する第Ⅱ相多施設共同試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5228 | シミック株式会社 | 転移性扁平上皮非小細胞肺癌の一次治療における ivonescimab+化学療法とペムブロリズマブ+化学療法を比較する無作為化国際共同第Ⅲ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5229 | 中外製薬株式会社 | 未治療の大細胞型 B 細胞リンパ腫患者を対象として GLOFITAMAB (R07082859) + ポラツズマブ ベドチン + リツキシマブ + シクロホスファミド + ドキソルビシン + プレドニゾン (POLA-R-CHP) 併用療法の有効性及び安全性を POLA-R-CHP と比較する第Ⅲ相多施設共同ランダム化非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5230 | 成田 善孝 | 再発悪性神経膠腫に対する治療用放射性薬剤 64Cu-ATSM の有効性を検証するランダム化比較医師主導治験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5231 | アストラゼネカ株式会社 | 切除不能な胸膜中皮腫患者を対象に volrustomig (MEDI5752) とカルボプラチナ+ペメトレキセドとの併用療法をプラチナ製剤+ペメトレキセド又はニボ | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |

| | | | | | | | |
|--------|---------|-------|------------------------|---|------------------------------------|----|----|
| | | | | ルマブ+イピリムマブと比較する第Ⅲ相ランダム化 非盲検国際多施設共同試験 (eVOLVE-Meso) | | | |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5232 | 小野薬品工業株式会社 | 進行性又は転移性固形がんを対象とした ONO-4538HSC の非盲検非対照第Ⅰ相試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5233 | 日本臨床研究オペレーションズ株式会社 | KRAS G12C 変異陽性の局所進行又は転移性固形癌患者を対象とする D-1553 の非盲検、多施設共同、バスケット試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5236 | IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社 | 治療歴のある非小細胞肺癌成人患者を対象に、SGN-B6A をドセタキセルと比較評価する無作為化、第Ⅲ相、非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5237 | 日本ベーリングainerิงลไฮม株式会社 | B7-H6 陽性の進行癌（固形癌）を有するアジア人を対象に BI765049 の単剤及び ezabenlimab との併用下で様々な用量を検討する試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5240 | アムジェン株式会社 | KRAS p. G12C 変異を有する未治療の転移性結腸直腸癌患者を対象としてソトラシブとパニツムマブ及び FOLFIRI の併用療法を FOLFIRI 単独療法又は FOLFIRI と bevacizumab-awwb の併用療法と比較する第 III 相、多施設共同、ランダム化、非盲検、実薬対照試験 (CodeBreaK 301) | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5242 | 武田薬品工業株式会社 | 葉酸受容体 α 陽性の進行卵巣癌又はその他の固形がんを有する日本人患者を対象として mirvetuximab soravtansine (TAK-853) の安全性、忍容性、有効性及び薬物動態を評価する第 1/2 相非盲検試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5243 | 日本ベーリングainerิงลไฮม株式会社 | Brightline-4: 未治療又は既治療の進行脱分化型脂肪肉腫患者を対象として brigimadlin (BI 907828) の安全性及び有効性を評価する第 III 相非盲検単群多施設共同試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |
| 安全性情報等 | 国がん中央病院 | T5244 | アッヴィ合同会社 | 進行固形がんの成人患者を対象とした ABBV-706 単独投与及び budigalimab (ABBV-181), カルボプラチニン又はシスプラチニン併用投与の安全性、薬物動態及び有効性を評価する第 I 相ヒト初回投与試験 | 安全性研究報告について説明がされ、課題継続の妥当性について審議した。 | 省略 | 承認 |